

入札説明書

総合評価方式により工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

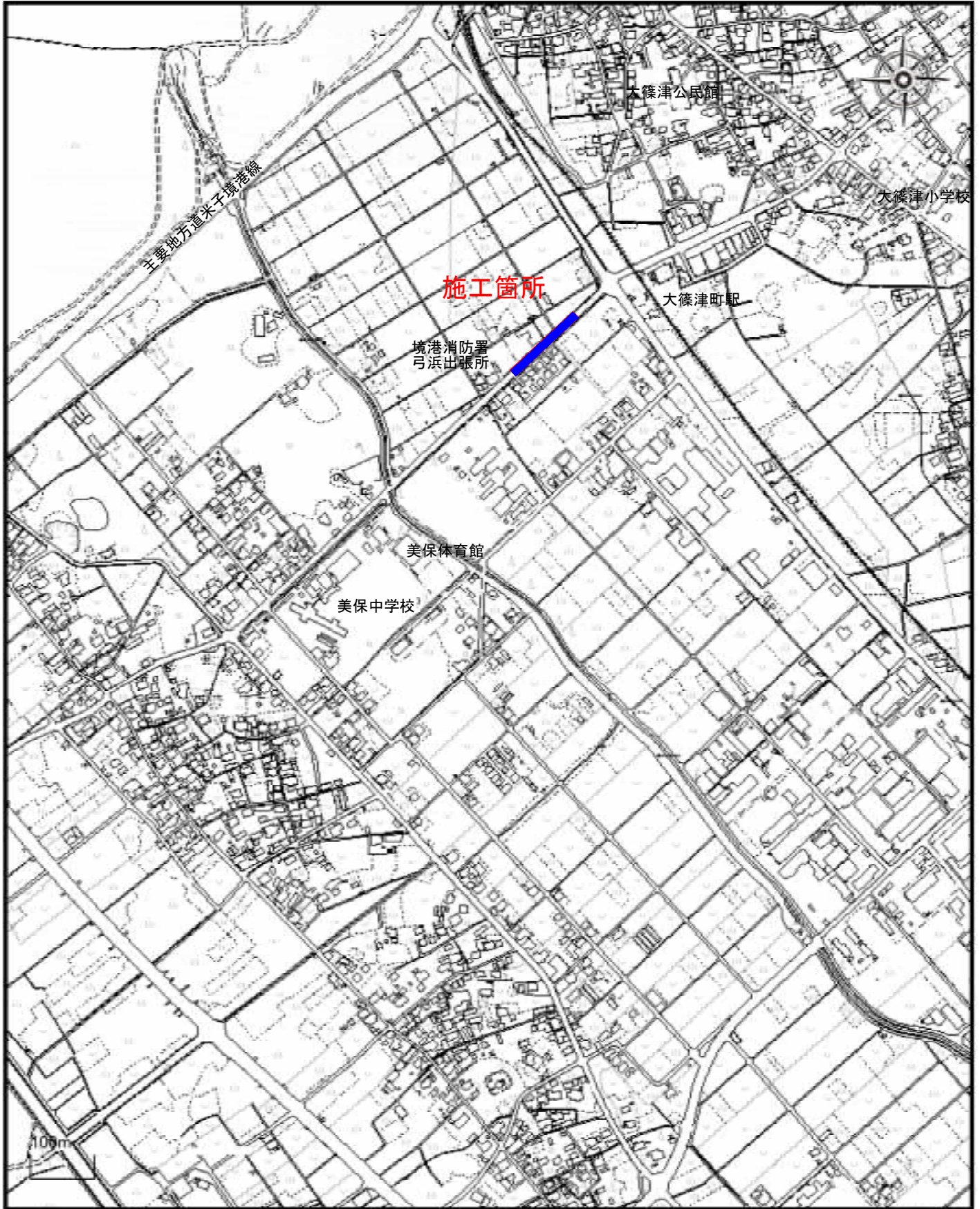
記

入札に付する工	工 事 名	市道内浜街道線通学路整備工事その1		
	工 事 場 所	米子市大篠津町地内	工期	契約日から 令和6年11月30日まで
契約条項を示す場所		米子市総務部契約検査課		
担 当 課		道路整備課		
入札保証金に関する事項		入札保証金	免除	
現 場 説 明 会		なし		
開札の日時及び場所		日時 場所	令和6年6月25日 午前9時40分 本庁舎202会議室	
契約保証に関する事項		<p>請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。</p> <p>(1) 契約保証金の納付 (2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。)の保証 (4) 公共工事履行保証証券による保証 (5) 履行保証保険契約の締結</p>		
前 払 金	有	40%以内		
部 分 払	有	回数、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注意事項		<ol style="list-style-type: none"> <li>開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。</li> <li>入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。</li> <li>入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。</li> <li>入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。</li> <li>入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。</li> <li>本件入札においては、入札者を米子市総合評価方式による競争入札試行要領に規定する方法で採点評価した評価値が最も高い者を落札予定者とし、応募書類等について審査した後に落札決定する。</li> <li>評価値が最も高い者が2者以上あるときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定するものとする。</li> <li>失格基準価格を下回る額による入札を行った入札者は、失格とする。</li> <li>入札書に工事費内訳書及び配置技術者工事成績調書(これに添付する書類を含む。)が同封されていない場合は、失格とする。</li> <li>落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望額の110分の100に相当する金額を入札書に記載する。</li> <li>入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。</li> <li>入札回数は、1回とする。</li> </ol>		
その他の注意事項		<ol style="list-style-type: none"> <li>米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。</li> <li>申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。</li> <li>同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3件を超えて従事することはできないものとする。</li> <li>別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。</li> <li>工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。)は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。)が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。</li> </ol>		
施工に関する注意事項		<ol style="list-style-type: none"> <li>工事設計図書 別添のとおり</li> <li>本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。</li> <li>この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するように努めること。</li> <li>工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。</li> </ol>		
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格				¥52,738,400
調査基準価格 (直接工事費+共通仮設費+現場管理費の9/10+一般管理費の5.5/10)×1.1				
失格基準価格 (直接工事費+共通仮設費+現場管理費の9/10+一般管理費の5.5/10)×0.99×1.1				
総合評価方式で決定する調査基準価格は、1.1を乗ずる前の価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。失格基準価格はさらに0.99を乗じた価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。				

# 工 事 設 計 書

令和 6 年度	工事名	市道内浜街道線通学路整備工事その1				
		部長	課長	担当課長補佐	審査	設計
設 計 金 額	円					
工 期	契約日 から 令和6年11月30日 まで					
工 事 場 所	米子市 大篠津町 地内					
工 事 概 要	<p>施工延長 L=121.3m</p> <p>道路土工 一式</p> <p>擁壁工 一式</p> <p>排水構造物工 一式</p> <p>構造物撤去工 一式</p> <p>舗装工 一式</p> <p>縁石工 一式</p> <p>区画線工 一式</p> <p>防護柵工 一式</p> <p>仮設工 一式</p>					

# 位置図



1 / 8000



## 工事数量総括表

工事名	市道内浜街道線通学路整備工事その1					事業区分	道路新設・改築
						工事区分	道路改良
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘 要	
構造物撤去工		式					
防護柵撤去工		式					
ガードレール撤去		m		13			
構造物取壊し工		式					
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m3		66			
コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物	m3		21			
舗装版切断	アスファルト舗装版 t≤15cm	m		121			
舗装版破碎	アスファルト舗装版 t=5cm	m2		127			
運搬処理工		式					
殻運搬処理	コンクリート殻 無筋構造物	m3		66		155t	
殻運搬処理	コンクリート殻 鉄筋構造物	m3		21		53t	
殻運搬処理	アスファルト殻	m3		6		15t	
殻運搬処理	スクラップ	t		0.2		202kg	
舗装工		式					
アスファルト舗装工		式					
表層	再生密粒度アスコン t=5cm	m2		58		車道・路肩部	
上層路盤	粒度調整碎石 M-30 t=10cm	m2		58		車道・路肩部	
下層路盤	再生クラッシャーラン RC-30 t=10cm	m2		58		車道・路肩部	
表層	再生密粒度アスコン t=3cm	m2		224		歩道部	
路盤	再生クラッシャーラン RC-30 t=10cm	m2		224		歩道部	



## 1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

## 2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

## 3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
  - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
  - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

## 4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

## 5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成17年11月15日付第200500080172号県土整備部長通知）によること。

## 6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

## 7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

## 8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

## 9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

## 10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負業者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

## 11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

## 12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

## 13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

## 14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に加入するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

## 15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

## 16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

## 17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

## 18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。



(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第25条第5項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第26条第5項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第26条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第25条」と読み替えるものとする。

契約書第25条第6項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第25条第6項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

# 現場説明書

令和6年6月1日改正  
特記事項1

仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u> ・ _____	
工程	① <del>(他工事等との調整)</del> ② <del>(部分完成、着工保留)</del> ③ (施工時間) ④ <del>(余裕期間設定工事)</del> ⑤ <del>(鋼材の調達の遅れによる工期の延長)</del> ⑥ (週休2日工事)	_____については、_____と関連するので相互の連絡を密にすること。 _____については、_____まで_____ ( すること ・ しないこと )。 本工事の施工時間は、 <u>8:30 ~ 17:00</u> とする。 本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和3年4月1日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。 この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。 本工事は、米子市週休2日工事実施要領（土木工事）（令和3年4月1日施行）の対象工事である。本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休2日工事を実施すること。
用地関係	① <del>(用地・物件等未処理)</del>	本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、_____頃_____の予定である。
支障物件	① (埋設物等の事前調査) ② <del>(支障物件)</del> ③ <del>(立木の置き場所)</del>	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[ 未調査・調査済み ]である。 _____の施工に当って、_____が支障となっているが、_____までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。
対公害	① (騒音振動対策)	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。
安全対策	① (交通安全施設等)	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 なお、交通整理の必要日数 <u>36</u> 日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計 _____名 (交代要員[有・無])、交通誘導員Bを合計 <u>72</u> 名 (交代要員[有・無])を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合には、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置しているとみなす。
排水処理濁水	① (濁水処理)	工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難しい場合は別途協議すること。

# 現場説明書

特記事項2

	<p><b>【建設発生土（処理）】</b></p> <p>①（他工事等流用）</p> <p>②（建設技術センター）</p> <p>③（民間残土受入地）</p> <p>④（土質改良プラント）</p>	<p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として、1m<sup>3</sup>当たり円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として、1m<sup>3</sup>当たり_____円を_____に支払うこと。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として1m<sup>3</sup>当たり_____円を_____に支払うこと。</p>
建設 副 産 物 の 処 理	<p><b>【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】</b></p> <p>⑤（分別解体等）</p> <p>⑥（他工事等流用）</p> <p>⑦（再資源化施設への搬出）</p> <p style="text-align: center;">（施設の名称・受入れ費用）</p> <p style="text-align: center;">（受入れ時間帯）</p> <p style="text-align: center;">（受入れ条件）</p> <p>⑧（木材市場等へ売却）</p> <p>⑨（最終処理等）</p> <p>⑩（産業廃棄物の処理に係る税）</p>	<p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。</p> <p>なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊（無筋）1m<sup>3</sup>当り <u>7,416</u> 円</p> <p>コンクリート塊（鉄筋）1m<sup>3</sup>当り <u>14,820</u> 円</p> <p>アスファルト塊1m<sup>3</sup>当り <u>160.1</u> 円</p> <p>建設発生木材 1m<sup>3</sup>当り _____ 円</p> <p>[Co 雑割材・ _____]は、_____市・町・村_____地内 _____ 工事現場に運搬（片道運搬距離 _____ km）するものとする。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。</p> <p>再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊（無筋） <u>米子</u> 市・<u>町</u>・<u>村</u> <u>夜見町</u> 地内の <u>(有)大成商事</u>（運搬距離 <u>6.2</u> km）、費用1t当り <u>1,200</u> 円</p> <p>コンクリート塊（無筋） <u>米子</u> 市・<u>町</u>・<u>村</u> <u>夜見町</u> 地内の <u>(有)大成商事</u>（運搬距離 <u>6.2</u> km）、費用1t当り <u>1,200</u> 円</p> <p>アスファルト塊 <u>米子</u> 市・<u>町</u>・<u>村</u> <u>和田町</u> 地内の <u>カネックス(株)</u>（運搬距離 <u>1.0</u> km）、費用1t当り <u>1,300</u> 円</p> <p>建設発生木材 _____ 市・町・村 _____ 地内の _____（運搬距離 _____ km）、費用1t当り _____ 円</p> <p>その他（ _____ ） _____ 市・町・村 _____ 地内の _____（運搬距離 _____ km）、費用1t当り _____ 円</p> <p>8時～17時（平日）</p> <p>ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。</p> <p>イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。</p> <p>ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____ cm 以下、長さ _____ m 以下であること。</p> <p>エ 2次公害発生の恐れがある物質（廃油等）を含まないこと。</p> <p>建設発生木材は_____市・町・村_____地内の _____ への搬出（片道運搬距離 _____ km）を想定し、 _____ 円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。</p> <p>_____ については、 _____ 市・町・村 _____ 地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離 _____ km）を想定し、その費用として1t当たり _____ 円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。</p> <p>産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を _____ 円見込んでいる。</p>

# 現場説明書

特記事項3

建設副産物の使用	<p>① (建設発生土の使用)</p> <p>② (再生資材の使用)</p>	<p>_____ 工事から [当該工事運搬・相手方運搬] の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>1) C 〇 雑割材は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>2) アスファルト・コンクリート切削殻は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>3) ・再生クラッシャーラン [規格： RC-30 ] は、使用箇所：_____ 下層路盤 _____ に使用する。          ・再生クラッシャーラン [規格： RC-40 ] は、使用箇所：_____ 基礎砕石 _____ に使用する。          ・再生コンクリート砂 [規格： RS- ] は、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>4) 再生加熱アスファルト混合物 [規格： 再生密粒度アスコン ] は、使用箇所：_____ 表層 _____ に使用する。</p> <p>5) その他再生資材 [資材名： _____ ] [規格： _____ ] は、使用箇所：_____ に使用する。</p>
工事用道路	<p>① (農地の一時転用について)</p> <p>② (農地の賃貸借)</p>	<p>本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。</p> <p>ア _____ の用途に使用するため、_____ 市・町・村 _____ 番地を賃貸借すること。          イ 土地賃貸借契約書に「米子市との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は米子市が有することとし、原状復旧の責は米子市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。          ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。          エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。          オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。</p>
仮設備		

# 現場説明書

特記事項4

① (労災補償に必要な保険の付保)  ② (現場環境改善)	<p>本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。</p> <p>本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔する・七ない〕。</p> <p>下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1実施内容ずつ（いずれか1項目のみ2実施内容）の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。</p> <p>実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。</p> <p>地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。</p> <p>1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">計上費目</th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設備関係</td> <td>1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減</td> </tr> <tr> <td>営繕関係</td> <td>1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td> </tr> <tr> <td>安全関係</td> <td>1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策</td> </tr> <tr> <td>地域連携</td> <td>1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献</td> </tr> <tr> <td>防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)</td> <td>1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）</td> </tr> </tbody> </table>	計上費目	実施内容	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減	営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策	地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献	防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）
計上費目	実施内容												
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減												
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等												
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策												
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献												
防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）												
③ (経費対象外について)	<p>ガードレールの撤去に伴うスクラップ費用については、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等の対象額には含めない。</p>												

※明示する項目を\_\_\_\_\_部分に記入又は追記し、不要部分は——で削除して使用すること。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

## 分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		□鉄筋コンクリート造 □その他( )		
工事の種類		□新築工事 ■維持・修繕工事 □解体工事 □電気 □水道 □ガス □下水道 □鉄道 □電話 ■その他( 道路改良工事 )		
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		■コンクリート ■コンクリート及び鉄から成る建設資材 ■アスファルト・コンクリート □木材		
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 ____年 その他( )		
	周辺状況	周辺にある施設 ■住宅 □商業施設 □学校 □病院 □その他( ) 敷地境界との最短距離 約 ____m その他( )		
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容			工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所		作業場所 ■十分 □不十分 その他( )	
	搬出経路		障害物 □有( ) ■無 前面道路の幅員 約 ____m 通学路 ■有 □無	
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)		□有 ( ) ■無	
	他法令関係(解体・維持・修繕工事のみ)	石綿(大気汚染防止法・安全衛生法石綿則)	□有 特定建設資材への付着( □有 □無 ) ■無	
	その他			
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容		分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 □有 ■無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ■有 □無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 □有 ■無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ■有 □無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ■有 □無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ( 構造物撤去工 )	その他の工事 ■有 □無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		□上の工程における⑤→④→③の順序 □その他( ) その他の場合の理由( )		
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)		トン		
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
		■コンクリート塊	208 トン	□① □② □③ □④ □⑤ ■⑥
		■アスファルト・コンクリート塊	15 トン	□① □② □③ □④ □⑤ ■⑥
		□建設発生木材	トン	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他				
備考				

## 積算参考資料

積算参考資料は、工事目的物を完成させるための手段を拘束するものではありません。

# 総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系 ファイル名	54 米子市 設計書                      当初      06-*****-00001-10 0  1 実施単価 31 境港市 00-06.05.10(0)  1 公共					
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">当 世 代</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">前 世 代</td> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%; text-align: center;">当 世 代</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">前 世 代</td> </tr> </table>	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代		
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工事価格端数処理 工期算定区分 週休二日補正係数	04 道路改良 01 率計上する(地方部) 13 一般交通影響有り(2) 00 通常工事 0% 01 金銭保証(0.04%) 01 豪雪割増あり 00 千円止め(土木) 02 算出しない 12 月単位の週休2日					



# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
道路改良						Y1E01 (レ <sup>^</sup> ル1)
道路土工			一式			Y1E0101 (レ <sup>^</sup> ル2)
掘削工			一式			Y1E010101 (レ <sup>^</sup> ル3)
掘削			一式			Y1E01010101 (レ <sup>^</sup> ル4)
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準			m3			SPK23040001 00 A=1, B=5, E=7
残土処理工	40		m3			単第0 -0007 表 060510
不足土			一式			Y1E010110 (レ <sup>^</sup> ル3)
購入土 山土 CBR 12 県単価			m3			F0000000001 00
	60		m3			060510

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
擁壁工						Y1E0106 (レ <sup>^</sup> Ⅱ2)
			一式			
作業土工						Y1E010601 (レ <sup>^</sup> Ⅱ3)
			一式			
床掘り						Y1E01060102 (レ <sup>^</sup> Ⅱ4)
			m3			
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し	1		m3			SPK23040015 00 A=1, B=2, C=1, D=1, E=1 単第0 -0008 表 060510
埋戻し						Y1E01060103 (レ <sup>^</sup> Ⅱ4)
			m3			
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	1		m3			SPK23040020 00 A=3, D=1 単第0 -0009 表 060510
場所打擁壁工						Y4900 (レ <sup>^</sup> Ⅱ4)
			一式			
3号小型擁壁 SGW17 ck=18N/mm <sup>2</sup>	1		一式			G0002 科目内訳0001号表
排水構造物工						Y1E0109 (レ <sup>^</sup> Ⅱ2)
			一式			

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
作業土工					Y1E010901 (レベル3)
		一式			
床掘り					Y1E01090102 (レベル4)
		m3			
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し	100	m3			SPK23040015 00 A=1, B=2, C=1, D=1, E=1 単第0 -0008 表 060510
埋戻し					Y1E01090103 (レベル4)
		m3			
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	190	m3			SPK23040020 00 A=3, D=1 単第0 -0009 表 060510
基面整正					Y1E01090104 (レベル4)
		m2			
基面整正	200	m2			SPK23040017 00 単第0 -0010 表 060510
側溝工					Y1E010903 (レベル3)
		一式			
自由勾配側溝					Y1E01090304 (レベル4)
		m			

# 本工事費 内訳書

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
自由勾配側溝 自由勾配側溝(各種) 2000<重量 2900	26		m						SDT00015 00 A=1, B=50, C=2, D=3, E=1, F=1, G=2, I=2.49, J=1, L=2.34, M=1 単第0 -0011 表 060510	
自由勾配側溝 自由勾配側溝(各種) 2000<重量 2900	84		m						SDT00015 00 A=1, B=50, C=3, D=3, E=1, F=1, G=2, I=2.49, J=1, L=2.34, M=1 単第0 -0012 表 060510	
自由勾配側溝 自由勾配側溝(各種) 2000<重量 2900	10		m						SDT00015 00 A=1, B=50, C=4, D=3, E=1, F=1, G=2, I=2.49, J=1, L=2.34, M=1 単第0 -0013 表 060510	
インバートコンクリート ck=18N/mm2	1			一式					G0001  科目内訳0002号表	
側溝蓋				枚					Y1E01090305 (L^ Ⅱ4)	
蓋版 蓋版(各種) 40<重量 170	108			枚					SDT00017 00 A=1, B=9, D=5, E=2, F=1, G=1 単第0 -0014 表 060510	
蓋版 蓋版(各種) 40<重量 170	12			枚					SDT00017 00 A=1, B=9, D=6, E=2, F=1, G=1 単第0 -0015 表 060510	
管渠工				一式					Y1E010904 (L^ Ⅱ3)	
ヒューム管(B形管)				m					Y1E01090402 (L^ Ⅱ4)	

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ヒューム管(B形管) 据付 管径450mm 固定基礎無し 外圧管1種	4	m			SPK23040090 00 A=1, B=6, C=4, E=1, J=1  単第0 -0016 表 060510
集水桝・マンホール工		一式			Y1E010905 (レ^ル3)
現場打ち集水桝		箇所			Y1E01090502 (レ^ル4)
1 3号集水桝 B1400×L1400×H1400	1	箇所			G0003  科目内訳0003号表
構造物撤去工		一式			Y1E0112 (レ^ル2)
防護柵撤去工		一式			Y1E011201 (レ^ル3)
防護柵撤去(ガードレール)		m			Y1E01120101 (レ^ル4)
防護柵設置工(Gr) レール撤去 路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種)	13	m			SS000129 00 A=2, B=1, C=1  単第0 -0017 表 060510
構造物取壊し工		一式			Y1E011206 (レ^ル3)

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート構造物取壊し					Y1E01120601 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00 A=1, B=1, C=1, D=1
	66	m3			単第0 -0018 表 060510
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工					SDT00033 00 A=1, B=1, C=1, D=1
	21	m3			単第0 -0019 表 060510
舗装版切断					Y1E01120602 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK23040306 00 A=1, B=1, E=1
	121	m			単第0 -0020 表 060510
舗装版破碎					Y1E01120603 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下					SPK23040305 00 A=1, B=1, C=1, D=1, F=1, G=1
	127	m2			単第0 -0021 表 060510
運搬処理工					Y1E011216 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ3)
		一式			
殻運搬					Y1E01121601 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)
		m3			

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	66	m3			SPK23040152 00 A=1, B=1, C=1, D=34, E=1 単第0 -0022 表 060510
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	21	m3			SPK23040152 00 A=2, B=1, C=1, D=34, E=1 単第0 -0023 表 060510
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離1.5km以下(0.3km超)	6	m3			SPK23040152 00 A=3, B=3, C=1, D=5, E=1 単第0 -0024 表 060510
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT4~4.5t級2.9t吊 片道運搬距離11.5km以下(9.0km超)	0.2	t			SPK23040410 00 A=2, B=2, C=11 単第0 -0025 表 060510
殻処分		m3			Y1E01121602 (L^ 1/4)
投棄料		一式			#0041 C=投棄料
殻処分 Con殻(鉄筋) (有)大成商事 県単価	155	t			TTV0440 00 060510
殻処分 Con殻(鉄筋) (有)大成商事 県単価	53	t			TTV0441 00 060510
殻処分 As殻 カネックス(株) 県単価	15	t			TTV0442 00 060510

# 本工事費 内訳書

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
スクラップ 鉄くず ヘビー H1					TTU0052 00
	0.2	t			060510 8
舗装工					Y2900 (レ^ル2)
		一式			
アスファルト舗装工					Y3900 (レ^ル3)
		一式			
下層路盤(車道・路肩部)					Y4900 (レ^ル4)
		m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK23040232 00 A=100, B=3, D=1
	58	m2			単第0 -0026 表 060510
上層路盤(車道・路肩部)					Y4900 (レ^ル4)
		m2			
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工					SPK23040234 00 A=6, E=100, H=1
	58	m2			単第0 -0027 表 060510
表層(車道・路肩部)					Y4900 (レ^ル4)
		m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm					SPK23040241 00 A=1, B=50, C=6, E=2, G=1, H=1, I=1
	58	m2			単第0 -0028 表 060510



# 本工事費 内訳書

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
下層路盤(歩道部)									Y4900 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)	
				m2						
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	224			m2					SPK23040233 00 A=100,B=3,D=1 単第0 -0029 表	060510
表層(歩道部)									Y4900 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)	
				m2						
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	224			m2					SPK23040244 00 A=3,B=30,C=7,E=2,G=1,H=1,I=1 単第0 -0030 表	060510
縁石工									Y2900 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ2)	
				一式						
縁石工									Y3900 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ3)	
				一式						
歩車道境界ブロック									Y4900 (レ <sup>ハ</sup> Ⅱ4)	
				m						
歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600) 片斜片面R 設置 RC-40	93			m					SPK23040287 00 A=1,B=3,E=1,F=4 単第0 -0031 表	060510
歩車道境界ブロック 各種(1000超2000mm以下,150以上550kg未満) 設置 RC-40	22			m					SPK23040287 00 A=1,B=16,C=9,D=50,E=1,F=4 単第0 -0032 表	060510

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
地先境界ブロック					Y4900 (L <sup>4</sup> Ⅱ4)
地先境界ブロック C種(150×150×600) 設置 RC-40	4	m			SPK23040288 00 A=1, B=3, E=1, F=4 単第0 -0033 表 060510
張コンクリート					Y4900 (L <sup>4</sup> Ⅱ4)
張コンクリート	47	m <sup>2</sup>			G0004 科目内訳0004号表
区画線工					Y2900 (L <sup>4</sup> Ⅱ2)
区画線工		一式			Y3900 (L <sup>4</sup> Ⅱ3)
溶融式区画線					Y4900 (L <sup>4</sup> Ⅱ4)
区画線設置(溶融式) 実線_20cm	54	m			SDT00001 00 A=1, B=1, C=2, D=1, E=1, F=1, G=1, H=1, I=2, J=1 単第0 -0034 表 060510
中央線	25	m			SDT00001 00 A=1, B=1, C=6, D=1, E=1, F=1, G=1, H=1, I=2, J=1 単第0 -0035 表 060510

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置(溶融式) 実線_45cm					SDT00001 00 A=1,B=1,C=4,D=1,E=1,F=1,G=1,H=1,I=2,J=1
停止線	5	m			単第0 -0036 表 060510
区画線設置(溶融式) 実線_45cm					SDT00001 00 A=1,B=1,C=4,D=1,E=1,F=1,G=1,H=1,I=2,J=1
横断歩道	28	m			単第0 -0036 表 060510
区画線設置(溶融式) 実線_15cm					SDT00001 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1,G=1,H=1,I=2,J=1
止まれ	38	m			単第0 -0037 表 060510
ペイント式区画線					Y4900 (L^ Ⅱ4)
		m			
区画線設置(ペイント式) 溶剤型(加熱式) 実線_15cm					SDT00003 00 A=1,B=1,C=1,E=1,F=1,G=1,H=2,I=1
外側線	120	m			単第0 -0038 表 060510
区画線設置(ペイント式) 溶剤型(加熱式) 破線_15cm					SDT00003 00 A=1,B=1,C=1,E=2,F=1,G=1,H=2,I=1
外側線	7	m			単第0 -0039 表 060510
区画線消去					Y4900 (L^ Ⅱ4)
		m			
区画線消去(削り取り式)					SDT00005 00 A=1,B=1,C=2,D=1
	151	m			単第0 -0040 表 060510
防護柵工					Y2900 (L^ Ⅱ2)

一式  
鳥 取 県

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路側防護柵工					Y3900 (レール3)
		一式			
防護柵設置(ガードレール)					Y4900 (レール4)
		m			
防護柵設置工(Gr) レール設置 路側用_A・B・C種 手間+材料費 塗装品C(2.3×350×4330)	8	m			SS000125 00 A=1, B=1, C=9, D=1, E=1, F=1 単第0 -0041 表 060510
仮設工					Y1E0115 (レール2)
		一式			
水替工					Y1E011506 (レール3)
		一式			
ポンプ排水					Y1E01150601 (レール4)
		日			
ポンプ運転 排水量 0以上40未満 (m3/h) 作業時排水	30	日			S1050031 00 A=1, B=1 単第0 -0042 表 060510
地下水位低下工					Y3900 (レール3)
		一式			
ウェルポイント					Y4900 (レール4)
		一式			

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ウェルポイント工					V0010 00
	1	一式			単第0 -0045 表 060510
交通管理工					Y1E011521 (レベル3)
		一式			
交通誘導警備員					Y1E01152101 (レベル4)
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	72	人			060510 1
** 直接工事費 **					
現場環境改善費					Z0012
共通仮設費					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					

# 本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費						
***工事原価***						
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
***工事価格***						
***消費税相当額***						
***工事費計***						

3号小型擁壁

科目内訳表

SGW17

G0002  
ck=18N/mm2

科目内訳0001号表

1 式 当り

施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.25		m3						SPK23040154 00 A=2, B=3, C=2, F=2, H=2, J=1, K=1 単第0 -0001 表	
型枠 一般型枠 小型構造物	1.29		m2						SPK23040156 00 A=1, B=2, C=1 単第0 -0002 表	
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	0.585		m2						SPK23040034 00 A=4, B=1, D=1 単第0 -0003 表	
*** 単位当たり ***	1			式						

インバートコンクリート

G0001

科目内訳表

科目内訳0002号表

頁0-0017

ck=18N/mm2

1 式 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	21	m3			TTPCD0010 00
*** 単位当たり ***	1	式			



1 3号集水枡

G0003

科目内訳表

科目内訳0003号表

頁0-0018

B1400 x L1400 x H1400

1 箇所 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水枡・街渠枡(本体) 18-8-40BB 1.70m3を超え1.80m3以下	1	箇所			SPK23040105 00 A=3, C=36, D=1, E=1, F=1 単第0 -0004 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量 170	1	枚			SDT00017 00 A=1, B=9, D=7, E=2, F=1, G=1 単第0 -0005 表
足掛け金具 W=300 バイオステップ 同等品 建設物価 2024.5 P324	3	個			F0000000008 00
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	7	m3			SPK23040154 00 A=1, B=3, C=2, F=2, H=2, J=1, K=1  単第0 -0006 表
*** 合計 ***	100				
*** 単位当たり ***	1				

# 施工単価表

SPK23040154

単第0 -0001 表

コンクリート

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

44.86%

材料構成比:

55.14%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

SPK23040156

単第0 -0002 表

型枠

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

# 施工単価表

基礎碎石  
 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下  
 機械構成比： 5.22% 労務構成比： 67.59%

SPK23040034

RC-40

材料構成比： 27.19%

市場単価構成比： 0.00%

単第0 -0003 表

1

m2 当り

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	5.19%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	12.65%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	7.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC - 40	22.33%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	4.83%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

基礎碎石

SPK23040034

単第0 -0003 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.22% 労務構成比: 67.59%

材料構成比: 27.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4 D=1 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

# 施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-40BB

SPK23040105

単第0 -0004 表

1.70m3を超え1.80m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 1.19% 労務構成比:

83.91% 材料構成比: 14.90%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.06%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	0.07%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	34.35%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	21.41%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	13.96%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

# 施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-40BB

SPK23040105

単第0 -0004 表

1.70m3を超え1.80m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 1.19% 労務構成比: 83.91% 材料構成比: 14.90% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 D=1 F=1 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設 -			C=36 E=1 1.70m3を超え1.80m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)		



# 施工単価表

SDT00017

単第0 -0005 表

1 枚 当り

蓋版  
蓋版(各種) 40<重量 170

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
集水枡用グレーチング蓋 歩道用(T-2) 細目 1400×1400	1.000	組			F000000007 見積
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 D=7 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=2 40<重量 170 G=1 -		

# 施工単価表

単第0 -0006 表

コンクリート

SPK23040154

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 31.93%

材料構成比: 68.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	68.07%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

SPK23040001

単第0 -0007 表

掘削

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 28.44%

労務構成比: 59.55%

材料構成比: 12.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	28.44%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
特殊運転手	59.55%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	12.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

単第0 -0008 表

床掘り  
土砂 平均施工幅1m以上2m未満

SPK23040015

無し 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 21.49% 労務構成比:

63.32%

材料構成比: 15.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)	21.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
特殊運転手	63.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	15.19%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

埋戻し

SPK23040020

# 施工単価表

単第0 -0009 表

頁0-0030

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 11.71%

労務構成比:

83.03%

材料構成比:

5.26%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	9.99%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	1.62%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.10%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	51.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	22.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	8.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	5.12%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.14%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

埋戻し

SPK23040020

# 施工単価表

単第0 -0009 表

頁0-0031

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 11.71%

労務構成比:

83.03%

材料構成比:

5.26%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=3 最大埋戻幅1m以上4m未満			D=1 -(全ての費用)		

基面整正

SPK23040017

# 施工単価表

単第0 -0010 表

頁0-0032

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001

# 施工単価表

自由勾配側溝

SDT00015

単第0 -0011 表

自由勾配側溝(各種) 2000<重量 2900

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_2000を超え2900kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000785
自由勾配側溝(縦断用) 1200×1000×2000	0.500	本			F0000000002 見積
再生クラッシャーラン RC - 40	0.299	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.248	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=2 【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1 時間的制約なし			B=50 D=3 F=1	自由勾配側溝(各種) 2000<重量 2900 -	
G=2 RC-40 J=1 18-8-40BB M=1 -			I=2.49 L=2.34	基礎碎石の設計数量(m3/10m) 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)	



# 施工単価表

自由勾配側溝

SDT00015

単第0 -0012 表

自由勾配側溝(各種) 2000<重量 2900

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_2000を超え2900kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000785
自由勾配側溝(縦断用) 1200×1100×2000	0.500	本			F0000000003 見積
再生クラッシャーラン RC - 40	0.299	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.248	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=3 【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1 時間的制約なし			B=50 D=3 F=1	自由勾配側溝(各種) 2000<重量 2900 -	
G=2 RC-40 J=1 18-8-40BB M=1 -			I=2.49 L=2.34	基礎碎石の設計数量(m3/10m) 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)	

# 施工単価表

自由勾配側溝

SDT00015

単第0 -0013 表

自由勾配側溝(各種) 2000<重量 2900

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_2000を超え2900kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000785
自由勾配側溝(縦断用) 1200×1200×2000	0.500	本			F0000000004 見積
再生クラッシャーラン RC - 40	0.299	m3			TTPC00008
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	0.248	m3			TTPCD0010
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=4 【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1 時間的制約なし			B=50 D=3 F=1	自由勾配側溝(各種) 2000<重量 2900 -	
G=2 RC-40 J=1 18-8-40BB M=1 -			I=2.49 L=2.34	基礎碎石の設計数量(m3/10m) 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)	

# 施工単価表

SDT00017

単第0 -0014 表

蓋版  
蓋版(各種) 40<重量 170

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
コンクリート蓋(自由勾配側溝用) 車道用 B1200×L500	1.000	枚			F0000000005 見積
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 D=5 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=2 40<重量 170 G=1 -		

# 施工単価表

SDT00017

単第0 -0015 表

蓋版  
蓋版(各種) 40<重量 170

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
グレーチング蓋(自由勾配側溝用) 歩道用 細目 B1200×L500	1.000	枚			F0000000006 見積
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 D=6 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=2 40<重量 170 G=1 -		

# 施工単価表

ヒューム管(B形管)

SPK23040090

単第0 -0016 表

据付 管径450mm 固定基礎無し

外圧管1種

1

m 当り

機械構成比: 3.63% 労務構成比: 36.59%

材料構成比: 59.78%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) クレーン付 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	3.22%		バックホウ(クローラ型)(後方超小旋回型) クレーン機能付 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t		KTPC00067 KTPT00067
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	15.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	8.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	5.12%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ヒューム管(外圧管1種)B形 450×38×2430 鳥取県認定グリーン商品	57.38%		ヒューム管 外圧管 B形1種 径450mm×長さ2,430mm		TTPC00112 TTPT00112
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

単第0 -0016 表

ヒューム管(B形管)

SPK23040090

据付 管径450mm 固定基礎無し

外圧管1種

1

m 当り

機械構成比: 3.63% 労務構成比: 36.59%

材料構成比: 59.78%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=4 固定基礎無し J=1 -(全ての費用)			B=6 管径450mm E=1 外圧管1種		

# 施工単価表

防護柵設置工(Gr) レール撤去  
路側用 A・B・C種(旧 Ap・Bp・Cp種)

SS000129

単第0 -0017 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガードレール撤去工 レール撤去 路側用A～C種・旧Ap～Cp種(耐雪含)	1.000	m			TS202
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種) C=1 -			B=1 -		

# 施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

単第0 -0018 表

機械施工

1

m3

当り

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000		m3						TDT001561	
諸雑費	1		一式						#91	
*** 単位当たり ***	1		m3							
A=1 昼間施工 C=1 -				B=1	機械施工	時間的制約なし				



# 施工単価表

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)  
機械施工

SDT00033

単第0 -0019 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001573
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

# 施工単価表

舗装版切断  
アスファルト舗装版

SPK23040306

アスファルト舗装版厚15cm以下

単第0 -0020 表

1

m 当り

機械構成比: 6.05% 労務構成比:

55.50% 材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.09%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッター(ブレード) 径22インチ(550mm)	35.21%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン レギュラー スタンド	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

# 施工単価表

単第0 -0020 表

舗装版切断  
アスファルト舗装版

SPK23040306

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比： 6.05% 労務構成比： 55.50%

材料構成比： 38.45% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=1 アスファルト舗装版 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

# 施工単価表

舗装版破碎  
アスファルト舗装版

SPK23040305

単第0 -0021 表

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 9.20% 労務構成比:

82.23%

材料構成比: 8.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)	9.20%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	8.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

単第0 -0022 表

殻運搬

SPK23040152

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比: 15.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

# 施工単価表

単第0 -0023 表

殻運搬

SPK23040152

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比:

15.25% 市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=1	Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し -(全ての費用)		B=1 D=34	機械積込 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	

# 施工単価表

殻運搬 SPK23040152 単第0 -0024 表 1 当り  
 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離1.5km以下(0.3km超) m3  
 機械構成比: 45.57% 労務構成比: 37.51% 材料構成比: 16.92% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	16.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=5 運搬距離1.5km以下(0.3km超)		

# 施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK23040410

単第0 -0025 表

クレーン装置付BT4~4.5t級2.9t吊

片道運搬距離11.5km以下(9.0km超)

1

t 当り

機械構成比: 17.82% 労務構成比: 77.97%

材料構成比: 4.21%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t級吊能力2.9t	17.82%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t級吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
特殊作業員	39.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	38.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	4.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=11 クレーン装置付BT4~4.5t級2.9t吊 片道運搬距離11.5km以下(9.0km超)			B=2 DID区間有り		



# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)  
全仕上り厚100mm 1層施工  
機械構成比: 4.87%

SPK23040232

RC-30

労務構成比: 15.24%

材料構成比: 79.89%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0026 表

1

m2 当り

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.95%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.54%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t	0.50%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	7.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.46%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)  
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK23040232

単第0 -0026 表

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.87% 労務構成比: 15.24% 材料構成比: 79.89% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン RC-30	78.14%		クラッシャーラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.44%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0027 表

M-30

全仕上り厚 100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比: 31.45%

材料構成比: 58.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t	1.04%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊運転手	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0027 表

M-30

全仕上り厚 1 0 0 mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05% 労務構成比: 31.45%

材料構成比: 58.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 M - 3 0	54.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1	M-30 -(全ての費用)		E=100 全仕上り厚(mm)		

# 施工単価表

単第0 -0028 表

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

機械構成比: 0.49% 労務構成比: 45.71%

材料構成比: 53.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1

m2 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.27%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生アスファルト混合物 密粒度(20)	48.82%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	4.71%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

# 施工単価表

単第0 -0028 表

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

機械構成比: 0.49% 労務構成比: 45.71%

材料構成比: 53.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン レギュラー スタンド	0.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

# 施工単価表

下層路盤(歩道部)  
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK23040233

単第0 -0029 表

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.91% 労務構成比: 71.41%

材料構成比: 22.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08m3)	3.06%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3~4t	2.68%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	29.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	25.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.12%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-30	20.42%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	2.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

単第0 -0029 表

下層路盤(歩道部)

SPK23040233

全仕上り厚 100mm 1層施工

RC-30

機械構成比: 5.91%

労務構成比: 71.41%

材料構成比: 22.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		



# 施工単価表

表層(歩道部)  
平均幅員1.4m以上

SPK23040244

1層当り平均仕上厚30mm

単第0 -0030 表

1

m2 当り

機械構成比: 2.95% 労務構成比: 24.17%

材料構成比: 72.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4~3.0m	2.21%		アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4~3.0m		MTPC00052 MTPT00052
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3~4t	0.43%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	9.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	6.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	4.10%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	2.14%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生密粒度アスコン (13)	63.39%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293

# 施工単価表

表層(歩道部)  
平均幅員1.4m以上

SPK23040244

1層当り平均仕上厚 30mm

単第0 -0030 表

1

m2 当り

機械構成比: 2.95% 労務構成比: 24.17%

材料構成比: 72.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	9.01%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上 C=7 再生密粒度アスコン(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

# 施工単価表

歩車道境界ブロック

SPK23040287

単第0 -0031 表

C種(180/210×300×600) 片斜片面R

設置 RC-40

1

m 当り

機械構成比: 2.65%

労務構成比:

54.90%

材料構成比:

42.45%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) クレーン付 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t	2.20%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	0.45%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊作業員	21.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	20.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	1.11%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界ブロック 片面 C 180/210×300×600 鳥取県認定グリーン商品	40.36%		歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600)		TTPCD0164 TTPT00254
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	1.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

単第0 -0031 表

歩車道境界ブロック

SPK23040287

C種(180/210×300×600) 片斜片面R

設置 RC-40

1

m 当り

機械構成比: 2.65%

労務構成比:

54.90%

材料構成比:

42.45%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン RC-40	0.98%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=1 RC-40			B=3 C種(180/210×300×600) 片斜片面R F=4 生コンクリート無し		

# 施工単価表

歩車道境界ブロック

SPK23040287

単第0 -0032 表

各種(1000超2000mm以下,150以上550kg未満)

設置 RC-40

1

m 当り

機械構成比: 2.86% 労務構成比: 48.89%

材料構成比: 48.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン付) 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	2.37%		バックハウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.45m3吊2.9t		KTPC00005 KTPT00005
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	0.49%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	17.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.68%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	9.41%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界ブロック エプロン一体型 フラットタイプ L=2000 県単価	43.99%		歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600) (注4)		F000000009 TTPT00364
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	3.19%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

単第0 -0032 表

歩車道境界ブロック

SPK23040287

各種(1000超2000mm以下,150以上550kg未満)

設置 RC-40

機械構成比: 2.86% 労務構成比: 48.89%

材料構成比: 48.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m 当り

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャーラン RC-40	1.07%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 C=9 【F】ブロック(個) E=1 RC-40			B=16 各種(1000超2000mm以下,150以上550kg未満) D=50 100m当りの使用量(個) F=4 生コンクリート無し		

# 施工単価表

地先境界ブロック  
C種(150×150×600)

SPK23040288

単第0 -0033 表

設置 RC-40

1

m 当り

機械構成比: 0.57%

労務構成比:

73.90%

材料構成比: 25.53%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3)	0.57%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	18.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	18.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	1.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
地先境界ブロック C 150×150×600 鳥取県認定グリーン商品	23.76%		地先境界ブロック C種(150×150×600)		TTPCD0166 TTPT00256
再生クラッシャーラン RC-40	1.24%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.53%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

地先境界ブロック  
C種(150×150×600)

SPK23040288

単第0 -0033 表

設置 RC-40

1

m 当り

機械構成比: 0.57%

労務構成比: 73.90%

材料構成比: 25.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=1 RC-40			B=3 C種(150×150×600) F=4 生コンクリート無し		



# 施工単価表

区画線設置(溶融式)  
実線 20cm

SDT00001

中央線

単第0 -0034 表

1,000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 実線_20cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000031
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	798.000	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	34.650	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	34.650	kg			T1080029
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	50.400	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=2 実線_20cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=2 豪雪地域の場合			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

SDT00001

単第0 -0034 表

区画線設置(溶融式)  
実線 20cm

中央線

1,000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

# 施工単価表

区画線設置(溶融式)  
破線 20cm

SDT00001

単第0 -0035 表

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 破線_20cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000079
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	798.000	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	34.650	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	34.650	kg			T1080029
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	56.700	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=6 破線_20cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=2 豪雪地域の場合			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

区画線設置(熔融式)  
破線 20cm

SDT00001

単第0 -0035 表

1,000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

# 施工単価表

区画線設置(溶融式)  
実線 45cm

SDT00001

単第0 -0036 表

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 実線_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000043
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	1,785.000	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	78.750	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			T1080029
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	84.000	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=4 実線_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=2 豪雪地域の場合			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

区画線設置(溶融式)  
実線 45cm

SDT00001

# 施工単価表

単第0 -0036 表

頁0-0071

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

# 施工単価表

区画線設置(溶融式)  
実線 15cm

SDT00001

単第0 -0037 表

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000025
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			T1080029
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	46.200	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合 G=1 - I=2 豪雪地域の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし H=1 - J=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

区画線設置(溶融式)  
実線 15cm

SDT00001

単第0 -0037 表

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価 止まれ	金額	備考



# 施工単価表

区画線設置(ペイント式)  
 溶剤型(加熱式) 実線 15cm

SDT00003

単第0 -0038 表

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ペイント式【手間のみ】_豪雪 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000331
トラフィックペイント(JISK5665_2種B) 加熱型(液状) 白	72.100	L			T1080013
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	60.770	kg			T1080035
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	35.020	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 白色 F=1 時間的制約なし H=2 豪雪地域の場合			B=1 溶剤型(加熱式) E=1 実線_15cm G=1 - I=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

区画線設置(ペイント式)  
 溶剤型(加熱式) 破線\_15cm

SDT00003

単第0 -0039 表

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ペイント式【手間のみ】_豪雪 破線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000337
トラフィックペイント(JISK5665_2種B) 加熱型(液状) 白	72.100	L			T1080013
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	60.770	kg			T1080035
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	42.230	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 白色 F=1 時間的制約なし H=2 豪雪地域の場合			B=1 溶剤型(加熱式) E=2 破線_15cm G=1 - I=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

区画線消去(削り取り式)

SDT00005

単第0 -0040 表

1,000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_区画線消去【手間のみ】_豪雪 削り取り式_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000391
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	67.000	L			TTPC00013
ガソリン レギュラー スタンド	37.000	L			TTPC00014
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=2 豪雪地域の場合			B=1 時間的制約なし D=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

防護柵設置工(Gr) レール設置  
路側用 A・B・C種 手間+材料費

SS000125  
塗装品C(2.3×350×4330)

単第0 -0041 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガードレール設置工 レール設置 路側用 A・B・C種(耐雪型含む)	1.000	m			TS192
標準型ガードレール部材(直ビーム) C(2.3×350×4330) 塗装(白色)	0.250	枚			T2140061 建設物価 2024.5 P236
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 路側用_A・B・C種 C=9 塗装品C(2.3×350×4330) E=1 -			B=1 手間+材料費 D=1 - F=1 -		

# 施工単価表

単第0 -0042 表

ポンプ運転

S1050031

排水量 0以上40未満 (m3/h)

作業時排水

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.140	人			RTPC00001 9
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径150mm,揚程10m 7.5kw	1.000	日			S9000045 単第0-0043 表 9
機-16_発動発電機運転 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型2次基準	1.000	日			S9469 単第0-0044 表 9
諸雑費	3	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 排水量 0以上40未満 (m3/h)			B=1 作業時排水		

# 施工単価表

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転  
口径150mm,揚程10m

S9000045

単第0 -0043 表

1 日 当り

7.5kw

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<賃>工事用水中ポンプ 150mm 出力7.5kW 揚程10m程度	1.20	供用日			KR0908
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=3 口径150mm,揚程10m			B=1.2	機械賃料数量(供用日/日)	

# 施工単価表

単第0 -0044 表

機-16\_発動発電機運転  
ディーゼル25kVA

S9469  
排出ガス対策型2次基準

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	22.00	L			TTPC00013
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 出力25kVA	1.20	供用日			KR020003
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=6 C=1.2 ディーゼル25kVA 機械賃料数量(供用日/日)			B=22 D=3 燃料消費量(L/日) 排出ガス対策型2次基準		

ウェルポイント工

V0010

# 施工単価表

単第0 -0045 表

頁0-0081

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ウェルポイント設置・撤去	13	本			V0011 単第0-0046 表
ウェルポイントポンプ設置・撤去	1	組			V0012 単第0-0047 表
ウェルポイントポンプ運転管理	30	日			V0013 単第0-0048 表
ウェルポイント工損料	1	一式			V0014 単第0-0049 表
*** 単位当たり ***	1	一式			



# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.7	人			RTPC00009 1
特殊作業員	7.5	人			RTPC00001 1
普通作業員	7.5	人			RTPC00002 1
雑材料	32	%			#01
土木一般世話役	1.8	人			RTPC00009 2
特殊作業員	5.0	人			RTPC00001 2
普通作業員	7.6	人			RTPC00002 2
雑材料	36	%			#02
*** 合計 ***	100	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.3	人			RTPC00009 1
特殊作業員	0.9	人			RTPC00001 1
普通作業員	1.2	人			RTPC00002 1
雑材料	36	%			#01
土木一般世話役	0.1	人			RTPC00009 2
特殊作業員	0.6	人			RTPC00001 2
普通作業員	0.8	人			RTPC00002 2
雑材料	26	%			#02
*** 単位当たり ***	1	組			

# 施工単価表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	单 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.2	人			RTPC00009 1
特殊作業員	0.7	人			RTPC00001 1
雑材料	38	%			#01
*** 単位当たり ***	1	日			

# 施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ウェルポイントポンプ損料 供用1日当り	32	供用日			W0001
ウェルポイント損料 供用1日当り 30m/15本 L=4.3m	32	供用日			W0001
ヘッダーライン損料 供用1日当り	32	供用日			W0001
諸雑費	1	一式			#99
*** 単位当たり ***	1	一式			

# 数量計算書



## 道 路 土 工 数 量 計 算 書

測 点	単 距 離	種 別	掘 削 工			種 別	路 体 盛 土 工			摘 要
		細 別 ・ 規 格	掘 削 (土 砂)			細 別 ・ 規 格	路 体 盛 土 (2.5m ≤ W < 4.0m)			
		修 正 距 離	断 面 積	平 均	立 積	修 正 距 離	断 面 積	平 均	立 積	
NO. 29 +10.5	0.0		0.3	0.15	0.0					NO. 30より
NO. 30	9.5		0.3	0.30	2.9					
NO. 31	20.0		0.3	0.30	6.0					
NO. 32	20.0		0.4	0.35	7.0					
NO. 33	20.0		0.4	0.40	8.0					
NO. 34	20.0		0.3	0.35	7.0					
NO. 35	20.0		0.3	0.30	6.0					
NO. 35 +11.8	20.0		0.3	0.30	6.0					NO. 36より
合 計	129.5				42.9 m <sup>3</sup>				0.0 m <sup>3</sup>	





## 擁 壁 工 作 業 土 工 集 計 表

名 称	規 格	延長・箇所	床掘り		埋戻し					
			土砂（小規模）		土砂（小規模）					
			単位土工	数 量	単位土工	数 量	単位土工	数 量	単位土工	数 量
3号小型擁壁	SGW17, 平均H=0.87 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	0.7		0.6		0.3				
合 計				m3 0.6		m3 0.3				

## 場所打擁壁工数量計算書

細別・規格	3号小型擁壁(SGW17)						断面積 : $A = \{B1 \times 2 + H \times (N1 + N2)\} \times 1/2 \times H$				
測 点	距 離			直高 (H)	平 均	投影面積	コンクリート ( $\sigma_{ck}=18N/mm^2$ )			備 考	
	上 面 側	下 面 側	平 均				断 面 積	平 均	立 積		
NO. 33 +2.9	0.0	0.0		0.87			0.363			 <p style="margin-top: 10px;"> <math>B1 = 0.200 \text{ m}</math>  <math>N1 = 1 : 0.00</math>  <math>N2 = 1 : 0.50</math> </p>	
	0.7	0.7	0.70	0.87	0.870	0.609	0.363	0.3630	0.25		
合 計			m			m <sup>2</sup>		Σ V =	m <sup>3</sup>		基礎碎石の有無
			0.70			0.609			0.25	均しコンクリートの有無	無し
平均擁壁高さ	平均H =	0.609	/	0.70				=	m	養生工の種類	一般養生
									0.87	圧送管延長距離区分	延長無し

3号小型擁壁 (SGW17)

1式 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
<p>200 870 500以上 (根入れ長) 200 100 636 100 200 836 100 1136 1:0.5 コンクリート <math>\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2</math> 基礎砕石 RC-40 t=200 埋戻し 0.37</p>	(材料数量)				
	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	場所打擁壁工数量計算書より	m3	0.25
	型枠	小型構造物	$\{0.870 + 0.870 \times 1.118 (\text{斜比})\} \times 0.7$	m2	1.290
	基礎砕石	RC-40 t=200	$0.836 \times 0.7$	m2	0.585
(作業土工)					
床掘り	土砂 小規模	$1.136 \times 0.700 \times 0.7$	m3	0.56	
埋戻し	土砂 小規模	$0.37 \times 0.7$	m3	0.26	

## 排水構造物工数量集計表

種 別	細 別	規 格	単 位	算 式	数 量	備 考
作業土工						
	床掘り	土砂 標準	m <sup>3</sup>		102.2	
	埋戻し	土砂 1.0m ≤ W < 4.0m	m <sup>3</sup>		190.5	
	基面整正	土砂	m <sup>2</sup>		202.0	
	(不足土)	土砂	m <sup>3</sup>	190.5 - 102.2 × 0.9	98.5	
側溝工						
	縦断用自由勾配側溝	FSL-B1200-H1000	m		26.0	
	縦断用自由勾配側溝	FSL-B1200-H1100	m		84.0	
	縦断用自由勾配側溝	FSL-B1200-H1200	m		9.5	
	インパ`トコンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>		21.2	
	蓋版設置	コンクリート蓋 車道用 B1200 × L500	枚		108	
	蓋版設置	グレーチング蓋 歩道用 細目 B1200 × L500	枚		12	
管渠工						
	ヒューム管	D450	m		4.0	
集水樹・マンホール工						
	13号集水樹	B1400-L1400-H1400	箇所		1.0	V=1.76m <sup>3</sup>

## 排水構造物作業土工集計表

名 称	規 格	延長・箇所	床掘り		埋戻し		基面整正		備 考
			土砂（標準）		土砂（1.0m≦W<4.0m）		土砂		
			単位土工	数 量	単位土工	数 量	単位土工	数 量	
横 断 法				102.2		190.5			
縦断用自由勾配側溝	FSL-B1200-H1000	26.0					1.66	43.2	
縦断用自由勾配側溝	FSL-B1200-H1100	84.0					1.66	139.4	
縦断用自由勾配側溝	FSL-B1200-H1200	9.5					1.66	15.8	
13号集水柵	B1400-L1400-H1400	1.0					3.61	3.6	
合 計				m3 102.2		m3 190.5		m3 202.0	

### 排水構造物作業土工集計表

測 点	単 距 離	種 別	床掘り			種 別	埋戻し			摘 要
		細別・規格	土砂（標準）			細別・規格	土砂（1.0m≦W<4.0m）			
		修正距離	断 面 積	平 均	立 積	修正距離	断 面 積	平 均	立 積	
NO. 29 +10.5	0.0		0.8	0.40	0.0		1.6	0.80	0.0	NO.30より
NO. 30	9.5		0.8	0.80	7.6		1.6	1.60	15.2	
NO. 31	20.0		0.1	0.45	9.0		1.3	1.45	29.0	
NO. 32	20.0		0.9	0.50	10.0		1.6	1.45	29.0	
NO. 33	20.0		0.8	0.85	17.0		1.5	1.55	31.0	
NO. 34	20.0		1.3	1.05	21.0		1.9	1.70	34.0	
NO. 35	20.0		1.1	1.20	24.0		1.5	1.70	34.0	
NO. 35 +11.8	11.8		1.2	1.15	13.6		1.6	1.55	18.3	NO.36より
小 計	121.3				102.2				190.5	
合 計	121.3				m <sup>3</sup> 102.2				m <sup>3</sup> 190.5	

# 排水構造物工延長調書

種 別	側溝工				
細別・規格	縦断用自由勾配側溝 (FSL-B1200-H1000)				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 34 +5.8 ~ NO. 35 +11.8	26.0	
左側小計	0.0		右側小計	26.0	
			左右合計	26.0 m	

# 排水構造物工延長調書

種 別	側溝工				
細別・規格	縦断用自由勾配側溝 (FSL-B1200-H1100)				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 30 ~ NO. 33 +6.0	66.0	
			NO. 33 +7.8 ~ NO. 34 +5.8	18.0	
左側小計	0.0		右側小計	84.0	
左右合計				84.0	m



# 排水構造物工延長調書

種 別	側溝工				
細別・規格	縦断用自由勾配側溝 (FSL-B1200-H1200)				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 29 +10.5 ~ NO. 30	9.5	
左側小計	0.0		右側小計	9.5	
左右合計				9.5	m

# 排水構造物工延長調書

種 別	管 渠 工				
細別・規格	ヒューム管 (D450)				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 33 +6.9 付近	4.0	
左側小計	0.0		右側小計	4.0	
左右合計				4.0 m	

# 排水構造物工延長調書

種 別	集水樹・マンホール工				
細別・規格	集水樹				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 33 +6.9 付近	1.0	B1400-L1400-H1400 13号集水樹
左側小計		0.0	右側小計		1.0

# 自由勾配側溝蓋 計算書

自由勾配側溝(縦断用) (B1200) 集計表					
細別	規格	数量	細別	規格	数量
縦断用	B1200-H1000	26.0			
縦断用	B1200-H1100	84.0			
縦断用	B1200-H1200	9.5			
自由勾配側溝 (縦断用) (B1200) 延長合計		119.5	m		
コンクリート蓋	$119.5 \times 0.9 / 1 \text{箇所} / 1.0\text{m} =$	108枚	コンクリート蓋:10mあたり9枚		
グレーチング蓋	$119.5 \times 0.1 / 1 \text{箇所} / 1.0\text{m} =$	12枚	グレーチング蓋:10mあたり1枚		



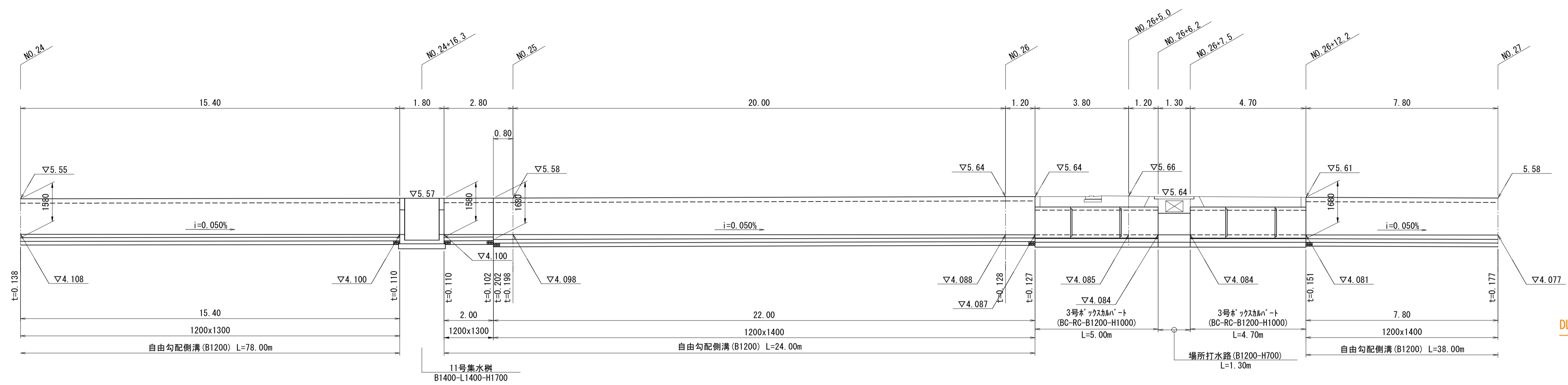
## 排水構造物工数量計算書

測 点	単 距 離	種 別	側 溝 工				摘 要
		細別・規格	インバートコンクリート (米川付近～終点部)				
		水路幅	インバート厚	断 面 積	平 均	立 積	
NO. 33 +7.8	0.00	1.20	0.180	0.216			
NO. 34	12.20	1.20	0.194	0.233	0.2245	2.74	
NO. 34 +5.8	5.80	1.20	0.200	0.240	0.2365	1.37	
同 点		1.20	0.100	0.120			
NO. 35	14.20	1.20	0.115	0.138	0.1290	1.83	
NO. 35 +11.8	11.80	1.20	0.135	0.162	0.1500	1.77	
小 計	44.00					7.71	
合 計	119.50					21.24	m <sup>3</sup>

道路排水施設展開図(1)  
米川付近～終点部 S=1:100

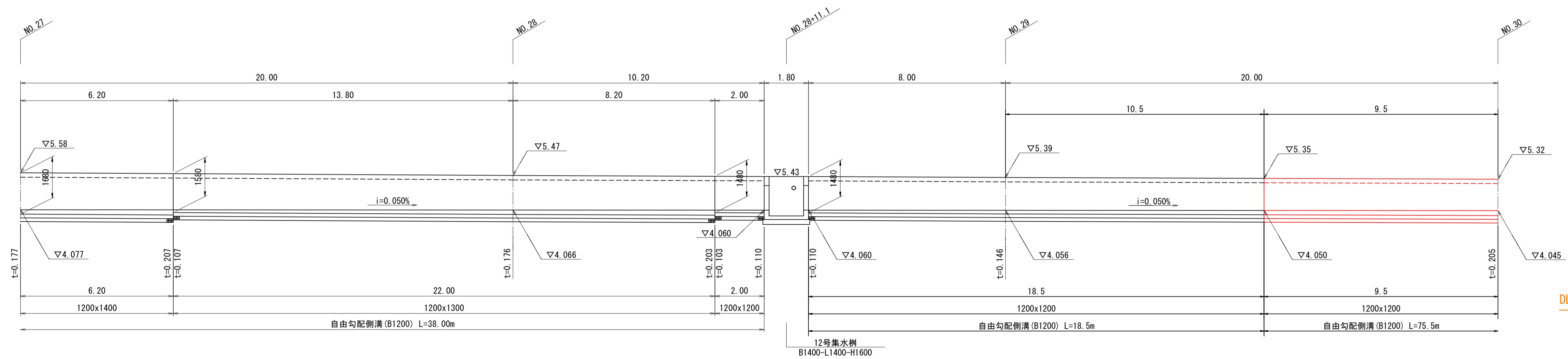
DL=0.00

DL=0.00



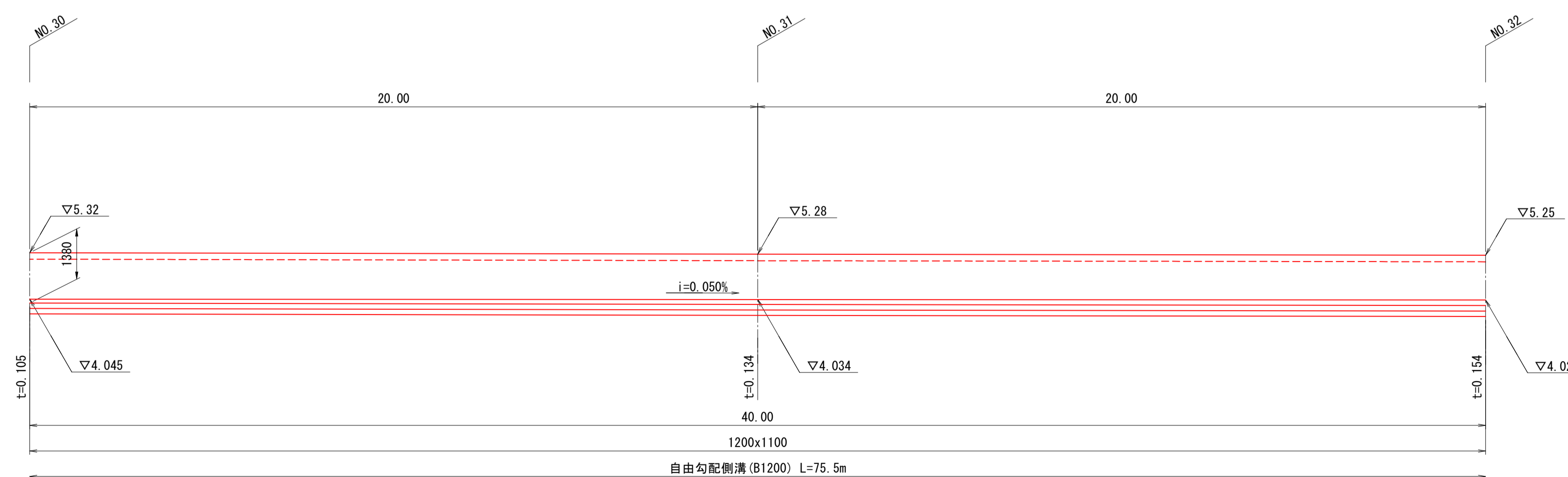
DL=0.00

DL=0.00



DL=0.00

DL=0.00

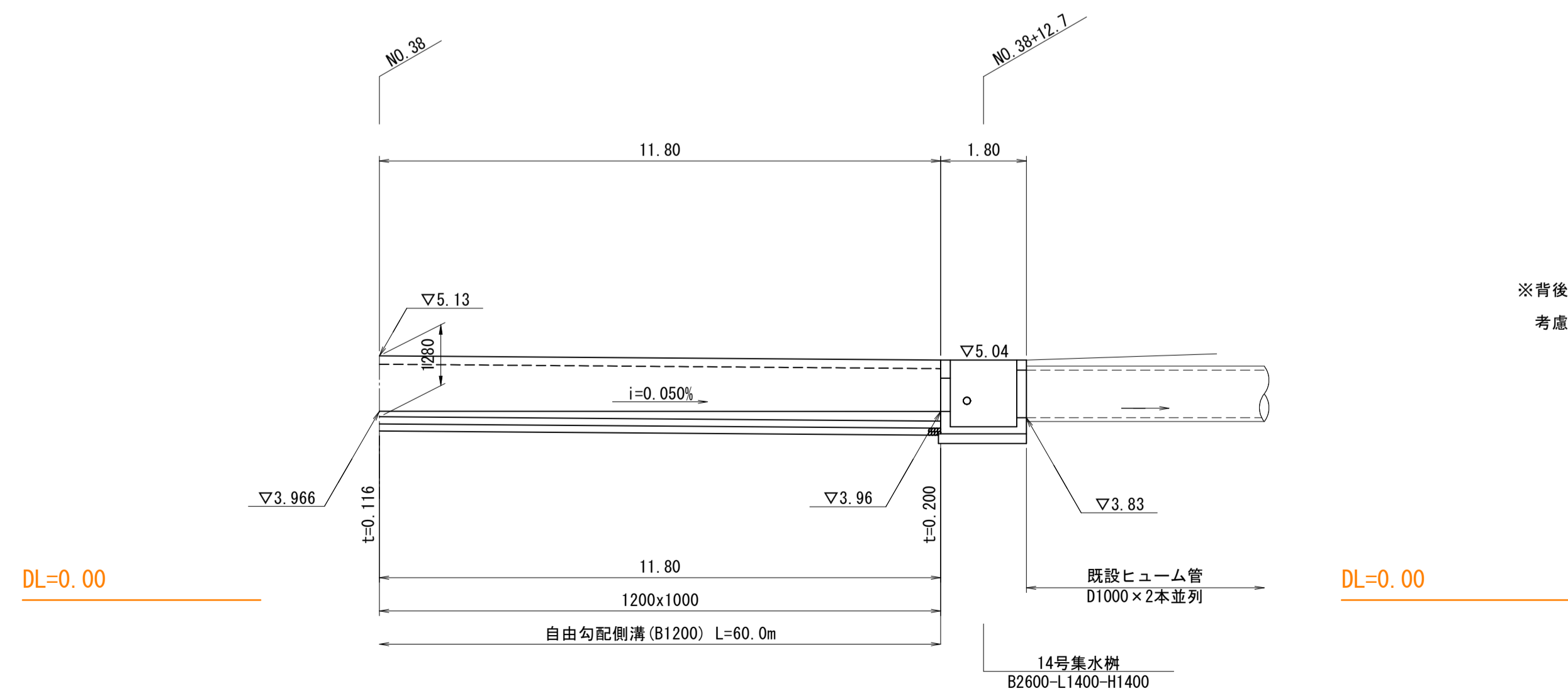
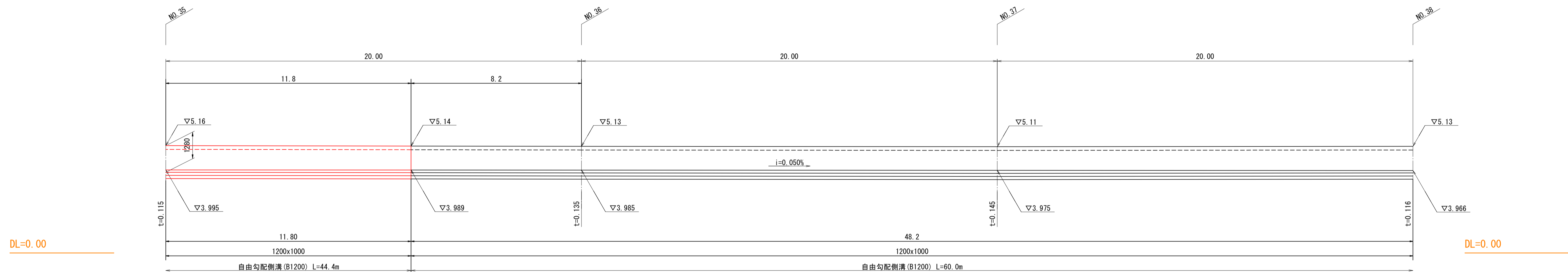
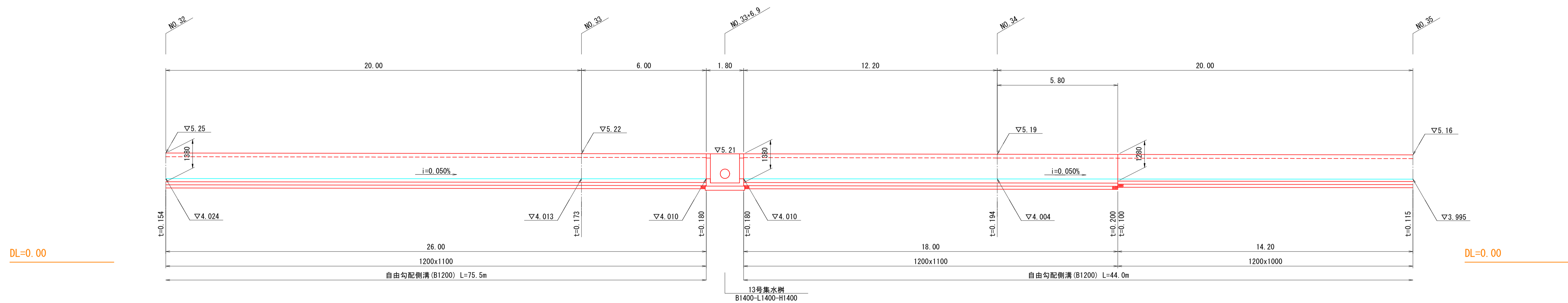


※背後地からの排水管や石積護岸への水抜きパイプ等の小口径管の接続は考慮していないため、必要に応じて現場対応で接続すること。

NO. 29+10.5 ~ NO. 32

図面番号	第 枚内 号
図面名称	市道内浜街道線通学路整備工事その1 参考図(1)
縮 尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部道路整備課	

道路排水施設展開図(2)  
米川付近～終点部 S=1:100



※背後地からの排水管や石積護岸への水抜きパイプ等の小口径管の接続は考慮していないため、必要に応じて現場対応で接続すること。

NO. 32 ~ NO. 35+11.8

図面番号	第 枚内 号
図面名称	市道内浜街道線通学路整備工事その1 参考図(2)
縮 尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部道路整備課	



縦断用自由勾配側溝 (FSL-B1200-H1000)

10m 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
	(材料数量)				
	自由勾配側溝	縦断用 B1200-H1000, L=2000	10.0/2.0	本	5.0
	インバートコンクリート	σck=18N/mm2		m3	別途計上
	基礎コンクリート	σck=18N/mm2	1.560 × 0.150 × 10.0	m3	2.340
	基礎コン型枠	均し基礎コンクリート	0.150 × 2 × 10.0	m2	3.000
	基礎砕石	RC-40 t=150	1.660 × 10.0	m2	16.600
			1.660 × 10.0 × 0.15	m3	2.49
	コンクリート蓋	L=500		枚	9.0
	グレーチング蓋	歩道用細目 L=500		枚	1.0
	(作業土工)				(1.0m当り)
	床掘り			m3	別途計上
埋戻し			m3	別途計上	
基面整正	土砂		m2	1.66	

縦断用自由勾配側溝 (FSL-B1200-H1100)

10m 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
	(材料数量)				
	自由勾配側溝	縦断用 B1200-H1100, L=2000	10.0/2.0	本	5.0
	インバートコンクリート	σck=18N/mm2		m3	別途計上
	基礎コンクリート	σck=18N/mm2	1.560 × 0.150 × 10.0	m3	2.340
	基礎コン型枠	均し基礎コンクリート	0.150 × 2 × 10.0	m2	3.000
	基礎砕石	RC-40 t=150	1.660 × 10.0	m2	16.600
			1.660 × 10.0 × 0.15	m3	2.49
	コンクリート蓋	L=500		枚	9.0
	グレーチング蓋	歩道用細目 L=500		枚	1.0
	(作業土工)				(1.0m当り)
	床掘り			m3	別途計上
埋戻し			m3	別途計上	
基面整正	土砂		m2	1.66	

縦断用自由勾配側溝 (FSL-B1200-H1200)

10m 当り

構造物単位数量計算書

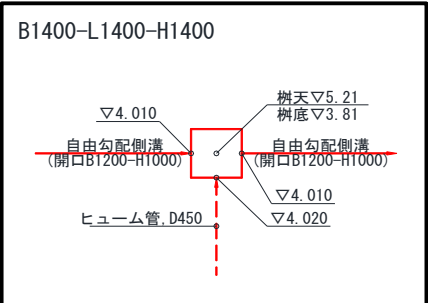
構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
	(材料数量)				
	自由勾配側溝	縦断用 B1200-H1200, L=2000	10.0/2.0	本	5.0
	インバートコンクリート	σck=18N/mm2		m3	別途計上
	基礎コンクリート	σck=18N/mm2	1.560 × 0.150 × 10.0	m3	2.340
	基礎コン型枠	均し基礎コンクリート	0.150 × 2 × 10.0	m2	3.000
	基礎砕石	RC-40 t=150	1.660 × 10.0	m2	16.600
			1.660 × 10.0 × 0.15	m3	2.49
	コンクリート蓋	L=500		枚	9.0
	グレーチング蓋	歩道用細目 L=500		枚	1.0
	(作業土工)				(1.0m当り)
	床掘り			m3	別途計上
埋戻し			m3	別途計上	
基面整正	土砂		m2	1.66	

13号集水樹 (B1400-L1400-H1400)

1箇所 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量																																																																																																								
	(材料数量)																																																																																																												
	コンクリート	σck=18N/mm2	$1.800 \times 1.800 \times 1.550 - 1.400 \times 1.400 \times 1.400 - (1.200 \times 1.000 \times 2 + \pi/4 \times 0.526 \times 0.526) \times 0.200$	m3	1.755																																																																																																								
	型枠	無筋構造物	$(1.800 + 1.400) \times 1.550 \times 4 - 1.200 \times 1.000 \times 2 \times 2 + (1.200 + 1.000) \times 2 \times 0.200 \times 2 - \pi/4 \times 0.526 \times 0.526 \times 2$	m2	16.365																																																																																																								
	基礎碎石	RC-40 t=200	1.900 × 1.900	m2	3.610																																																																																																								
	グレーチング蓋	T-2 (細目) 1400 × 1400用		枚	1.0																																																																																																								
	足掛金具	W=300		個	3.0																																																																																																								
<table border="1"> <caption>寸法表</caption> <thead> <tr> <th>呼 名</th> <th>測点位置</th> <th>B</th> <th>B1</th> <th>B2</th> <th>L</th> <th>L1</th> <th>L2</th> <th>H</th> <th>H1</th> <th>H2</th> <th>H3</th> <th>T</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5号集水樹</td> <td>NO. 4 + 5.4 (右)</td> <td>1400</td> <td>2000</td> <td>2100</td> <td>1400</td> <td>2000</td> <td>2100</td> <td>2100</td> <td>2400</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>6号集水樹</td> <td>NO. 8 + 17.2 (右)</td> <td>1400</td> <td>1800</td> <td>1900</td> <td>1400</td> <td>1800</td> <td>1900</td> <td>2000</td> <td>2150</td> <td>200</td> <td>150</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>7号集水樹</td> <td>NO. 11 + 1.0 (右)</td> <td>1400</td> <td>1800</td> <td>1900</td> <td>1400</td> <td>1800</td> <td>1900</td> <td>2000</td> <td>2150</td> <td>200</td> <td>150</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>10号集水樹</td> <td>NO. 20 + 16.5 (右)</td> <td>1400</td> <td>1800</td> <td>1900</td> <td>1400</td> <td>1800</td> <td>1900</td> <td>1700</td> <td>1850</td> <td>200</td> <td>150</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>11号集水樹</td> <td>NO. 24 + 16.3 (右)</td> <td>1400</td> <td>1800</td> <td>1900</td> <td>1400</td> <td>1800</td> <td>1900</td> <td>1700</td> <td>1850</td> <td>200</td> <td>150</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>12号集水樹</td> <td>NO. 28 + 11.1 (右)</td> <td>1400</td> <td>1800</td> <td>1900</td> <td>1400</td> <td>1800</td> <td>1900</td> <td>1600</td> <td>1750</td> <td>200</td> <td>150</td> <td>200</td> </tr> <tr style="border: 2px solid red;"> <td>13号集水樹</td> <td>NO. 33 + 6.9 (右)</td> <td>1400</td> <td>1800</td> <td>1900</td> <td>1400</td> <td>1800</td> <td>1900</td> <td>1400</td> <td>1550</td> <td>200</td> <td>150</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>	呼 名	測点位置	B	B1	B2	L	L1	L2	H	H1	H2	H3	T	5号集水樹	NO. 4 + 5.4 (右)	1400	2000	2100	1400	2000	2100	2100	2400	300	300	300	6号集水樹	NO. 8 + 17.2 (右)	1400	1800	1900	1400	1800	1900	2000	2150	200	150	200	7号集水樹	NO. 11 + 1.0 (右)	1400	1800	1900	1400	1800	1900	2000	2150	200	150	200	10号集水樹	NO. 20 + 16.5 (右)	1400	1800	1900	1400	1800	1900	1700	1850	200	150	200	11号集水樹	NO. 24 + 16.3 (右)	1400	1800	1900	1400	1800	1900	1700	1850	200	150	200	12号集水樹	NO. 28 + 11.1 (右)	1400	1800	1900	1400	1800	1900	1600	1750	200	150	200	13号集水樹	NO. 33 + 6.9 (右)	1400	1800	1900	1400	1800	1900	1400	1550	200	150	200	(作業土工)				(1.0箇所当り)
呼 名	測点位置	B	B1	B2	L	L1	L2	H	H1	H2	H3	T																																																																																																	
5号集水樹	NO. 4 + 5.4 (右)	1400	2000	2100	1400	2000	2100	2100	2400	300	300	300																																																																																																	
6号集水樹	NO. 8 + 17.2 (右)	1400	1800	1900	1400	1800	1900	2000	2150	200	150	200																																																																																																	
7号集水樹	NO. 11 + 1.0 (右)	1400	1800	1900	1400	1800	1900	2000	2150	200	150	200																																																																																																	
10号集水樹	NO. 20 + 16.5 (右)	1400	1800	1900	1400	1800	1900	1700	1850	200	150	200																																																																																																	
11号集水樹	NO. 24 + 16.3 (右)	1400	1800	1900	1400	1800	1900	1700	1850	200	150	200																																																																																																	
12号集水樹	NO. 28 + 11.1 (右)	1400	1800	1900	1400	1800	1900	1600	1750	200	150	200																																																																																																	
13号集水樹	NO. 33 + 6.9 (右)	1400	1800	1900	1400	1800	1900	1400	1550	200	150	200																																																																																																	
	床掘り			m3	別途計上																																																																																																								
	埋戻し			m3	別途計上																																																																																																								
	基面整正	土砂	1.900 × 1.900	m2	3.61																																																																																																								



## 構 造 物 撤 去 工 数 量 集 計 表

種 別	細 別	規 格	単 位	算 式	数 量	備 考
防護柵撤去工						
	ガードレール撤去		m		12.6	
構造物取壊し工						
	コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m <sup>3</sup>		65.9	
		鉄筋構造物	m <sup>3</sup>	横断法+コンクリート床版⑨～⑩ 12.0+9.2	21.2	
	舗装版切断	アスファルト舗装版 t≤15cm	m		121.0	構造物撤去工数量根拠図より
	舗装版破碎	アスファルト舗装版 t=5cm	m <sup>2</sup>		127.2	
運搬処理工						
	殻運搬処理	コンクリート殻 無筋構造物	m <sup>3</sup>		65.9	
			(t)	65.9×2.35t/m <sup>3</sup>	154.9	
		コンクリート殻 鉄筋構造物	m <sup>3</sup>		21.2	
			(t)	21.2×2.50t/m <sup>3</sup>	53.0	
		アスファルト殻	m <sup>3</sup>	127.2×0.05	6.4	
			(t)	6.4×2.35t/m <sup>3</sup>	15.0	
		スクラップ	t	12.6m×16kg/m(参考重量)	0.2	202.0kg

## 構 造 物 撤 去 工 延 長 調 書

種 別	ガードレール撤去				
細別・規格					
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
NO. 30 +14.2 ~ NO. 31 +6.8	12.6				
左側小計	12.6		右側小計		
			左右合計		
			12.6 m		

## 構 造 物 撤 去 工 数 量 計 算 書

測 点	単 距 離	種 別	構造物取壊し工			種 別	構造物取壊し工			摘 要
		細別・規格	コンクリート構造物取壊し(無筋コンクリート)			細別・規格	コンクリート構造物取壊し(鉄筋コンクリート)			
		修正距離	断 面 積	平 均	立 積	修正距離	断 面 積	平 均	立 積	
NO. 29 +10.5	0.0		0.44	0.220	0.00					NO.30より
NO. 30	9.5		0.44	0.440	4.18		0.00			
NO. 31	20.0		0.54	0.490	9.80		0.60	0.300	6.00	
NO. 32	20.0		0.62	0.580	11.60		0.00	0.300	6.00	
NO. 33	20.0		0.60	0.610	12.20					
NO. 34	20.0		0.59	0.595	11.90					
NO. 35	20.0		0.47	0.530	10.60					
NO. 35 +11.8	11.8		0.49	0.480	5.66					NO.36より
合 計	121.3				m <sup>3</sup> 65.94				m <sup>3</sup> 12.00	

## 構 造 物 撤 去 工 数 量 計 算 書

測 点	単 距 離	種 別	構造物取壊し工			種 別	構造物取壊し工			摘 要
		細別・規格	舗装版破碎			細別・規格	スクラップ(ガードレール撤去: Gr-C-4E)			
		修正距離	幅	平 均	面 積	修正距離	単位重量(kg/枚)	撤去延長	総重量(kg)	
NO. 29 +10.5	0.0		1.02	0.510	0.00					
NO. 30	9.5		1.02	1.020	9.69					
NO. 31	20.0		1.86	1.440	28.80					
NO. 32	20.0		0.83	1.345	26.90					
NO. 33	20.0		0.82	0.825	16.50					
NO. 34	20.0		1.02	0.920	18.40					
NO. 35	20.0		0.75	0.885	17.70					
NO. 35 +11.8	11.8		0.81	0.780	9.20					
							31.8	12.6	400.68	
合 計	121.3				m2 127.2				kg 400.7	スクラップ 2.6t



## 構 造 物 取 壊 し 工 集 計 表

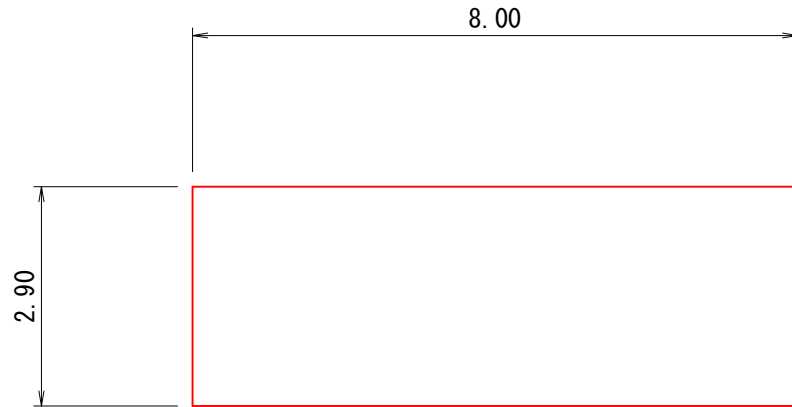
名 称	位 置	延長・箇所	コンクリート構造物取壊し						備 考
			鉄筋構造物						
			単位数	数 量	単位数	数 量	単位数	数 量	
コンクリート床版⑨	NO. 30+17.0 (右側)			4.6					
コンクリート床版⑩	NO. 32+7.0 (右側)			4.6					
合 計				9.2					

# コンクリート構造物取壊し数量計算書

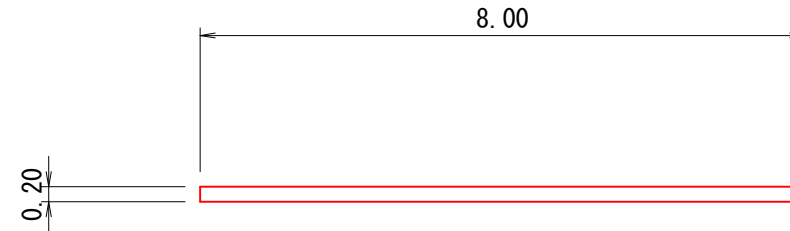
コンクリート床版⑨ : NO. 30+17.0 (右側)

S=1:100

平面図



断面図



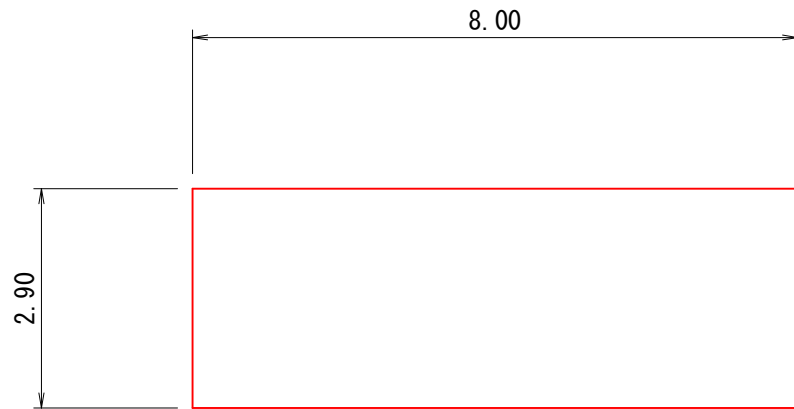
コンクリート構造物取壊し (鉄筋構造物)  $V=8.00 \times 2.90 \times 0.20=4.6\text{m}^3$

# コンクリート構造物取壊し数量計算書

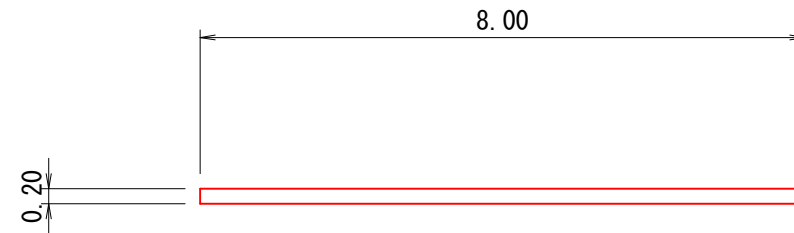
コンクリート床版⑩ : NO. 32+7. 0(右側)

S=1:100

平面図



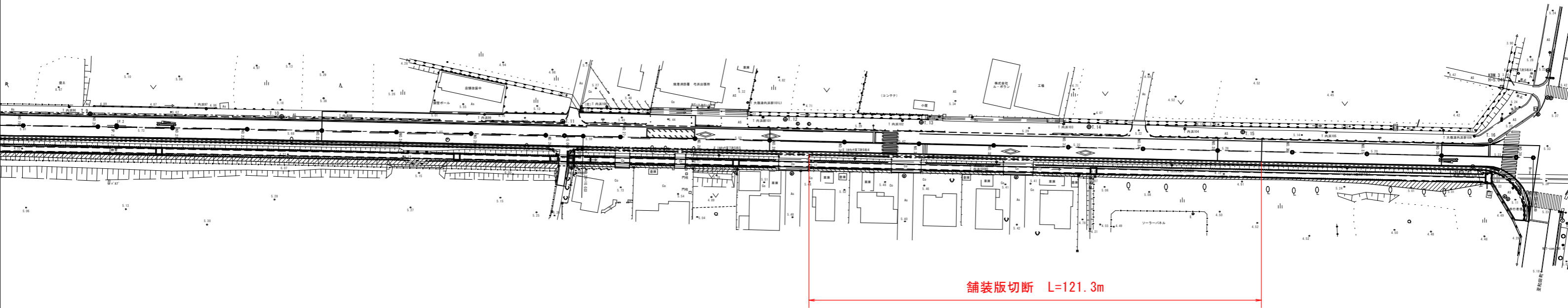
断面図



コンクリート構造物取壊し (鉄筋構造物)  $V=8.00 \times 2.90 \times 0.20=4.6\text{m}^3$

構造物撤去工数量根拠図

S=1 : 1000





## 舗 装 工 数 量 計 算 書

測 点	単 距 離	アスファルト舗装工				アスファルト舗装工				摘 要
		種 別	表層(車道・路肩部)			種 別	上層路盤(車道・路肩部)			
		細別・規格 修正距離	幅	平 均	面 積	細別・規格 修正距離	幅	平 均	面 積	
NO. 29 +10.5	0.0		0.45	0.225	0.0		0.45	0.225	0.0	NO.30より
同点			0.45				0.45			
NO. 30	9.5		0.45	0.450	4.3		0.45	0.450	4.3	
NO. 31	20.0		0.45	0.450	9.0		0.45	0.450	9.0	
NO. 32	20.0		0.45	0.450	9.0		0.45	0.450	9.0	
NO. 33	20.0		0.45	0.450	9.0		0.45	0.450	9.0	
NO. 34	20.0		0.64	0.545	10.9		0.64	0.545	10.9	
NO. 35	20.0		0.45	0.545	10.9		0.45	0.545	10.9	
NO. 35 +11.8	11.8		0.45	0.450	5.3		0.45	0.450	5.3	NO.36より
合 計	121.3				m2 58.4				m2 58.4	

## 舗 装 工 数 量 計 算 書

測 点	単 距 離	種 別	アスファルト舗装工			種 別	アスファルト舗装工			摘 要
		細別・規格	下層路盤(車道・路肩部)			細別・規格	歩道舗装			
		修正距離	幅	平 均	面 積	修正距離	幅	平 均	面 積	
NO. 29 +10.5	0.0		0.45	0.225	0.0		1.69	0.845	0.0	NO.30より
同点			0.45				1.69			
NO. 30	9.5		0.45	0.450	4.3		1.69	1.690	16.1	
NO. 31	20.0		0.45	0.450	9.0		2.64	2.165	43.3	
NO. 32	20.0		0.45	0.450	9.0		1.69	2.165	43.3	
NO. 33	20.0		0.45	0.450	9.0		1.69	1.690	33.8	
NO. 34	20.0		0.64	0.545	10.9		1.69	1.690	33.8	
NO. 35	20.0		0.45	0.545	10.9		1.69	1.690	33.8	
NO. 35 +11.8	11.8		0.45	0.450	5.3		1.69	1.690	19.9	NO.36より
合 計	121.3				m2 58.4				m2 224.0	





# 縁 石 工 延 長 調 書

種 別	縁石工				
細別・規格	歩車道境界ブロック (BSC1P, フラットタイプ)				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 29 +11.5 ~ NO. 30 +10.1	18.6	
			NO. 31 +1.7 ~ NO. 32 +1.7	20.0	
			NO. 32 +11.7 ~ NO. 35 +11.8	54.1	
左側小計	0.0		右側小計	92.7	
左右合計				92.7	m

# 縁 石 工 延 長 調 書

種 別	縁石工				
細別・規格	歩車道境界ブロック(切下げタイプ)				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 30 +10.1 ~ NO. 31 +1.7	11.6	
			NO. 32 +1.7 ~ NO. 32 +11.7	10.0	
左側小計	0.0		右側小計	21.6	
左右合計				21.6	m

# 縁 石 工 延 長 調 書

種 別	縁 石 工				
細別・規格	地先境界ブロック (BB3)				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
			NO. 29 +10.5 付近	0.9	
			NO. 30 +12.8 付近	0.9	
			NO. 31 +0.7 付近	0.8	
			NO. 32 +2.8 付近	0.8	
			NO. 32 +10.7 付近	0.8	
左側小計	0.0		右側小計	4.2	
左右合計				4.2	m

歩車道境界ブロック (BSC1P, フラットタイプ)

10m 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
<p>境界ブロック フラットタイプ 一体型 L=2000</p> <p>敷モルタル 1:3</p> <p>基礎砕石 RC-40</p>	(材料数量)				
	境界ブロック	フラットタイプ, 一体型 L=2000	鳥取県小構造物標準設計図集より	個	5.0
	敷モルタル	1:3	"	m3	0.130
	基礎砕石	RC-40 t=100	"	m2	0.700

歩車道境界ブロック (切下げタイプ)

10m 当り

構造物単位数計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
<p>境界ブロック 切下げタイプ 一体型 L=2000</p> <p>敷モルタル 1:3</p> <p>基礎砕石 RC-40</p>	(材料数量)				
	境界ブロック	フラットタイプ, 一体型 L=2000	10.0/2.0	個	5.0
	敷モルタル	1:3	$0.020 \times 0.650 \times 10.0$	m <sup>3</sup>	0.130
	基礎砕石	RC-40 t=100	$0.700 \times 10.0$	m <sup>2</sup>	7.000

地先境界ブロック (BB3)

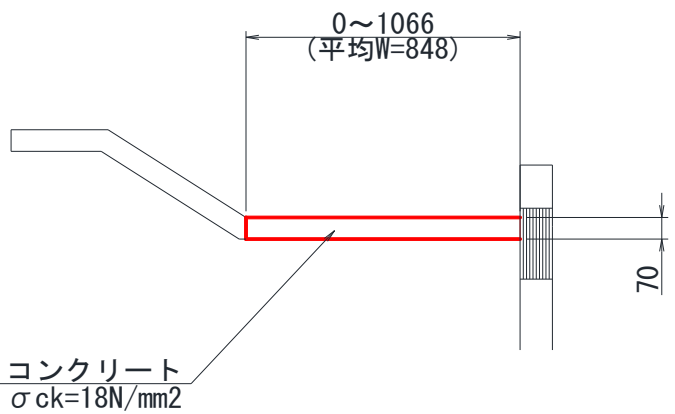
10m 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
<p>地先境界ブロック C種 (150×150×600)</p> <p>敷モルタル 1:3</p> <p>基礎碎石 RC-40</p>	(材料数量)				
	地先境界ブロック	C種 B150×H150×L600	鳥取県小構造物標準設計図集より	個	16.5
	敷モルタル	1:3	"	m3	0.045
	基礎碎石	RC-40 t=100	0.250×10.0	m2	2.500

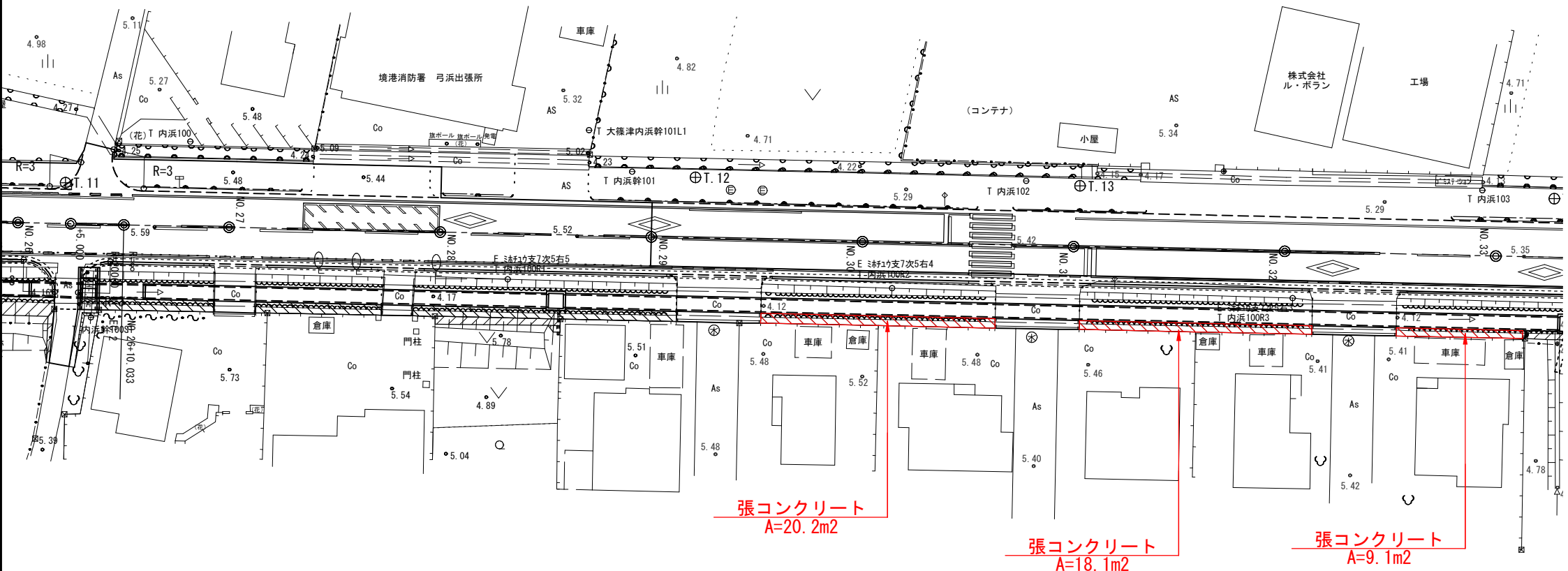
100m2 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
 <p>0~1066 (平均W=848)</p> <p>70</p> <p>コンクリート <math>\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2</math></p>	(材料数量)				
	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$100.0 \times 0.070$	m <sup>3</sup>	7.000
	目地材	t=10mm			有

# 縁石工数量根拠図

S:1 : 500





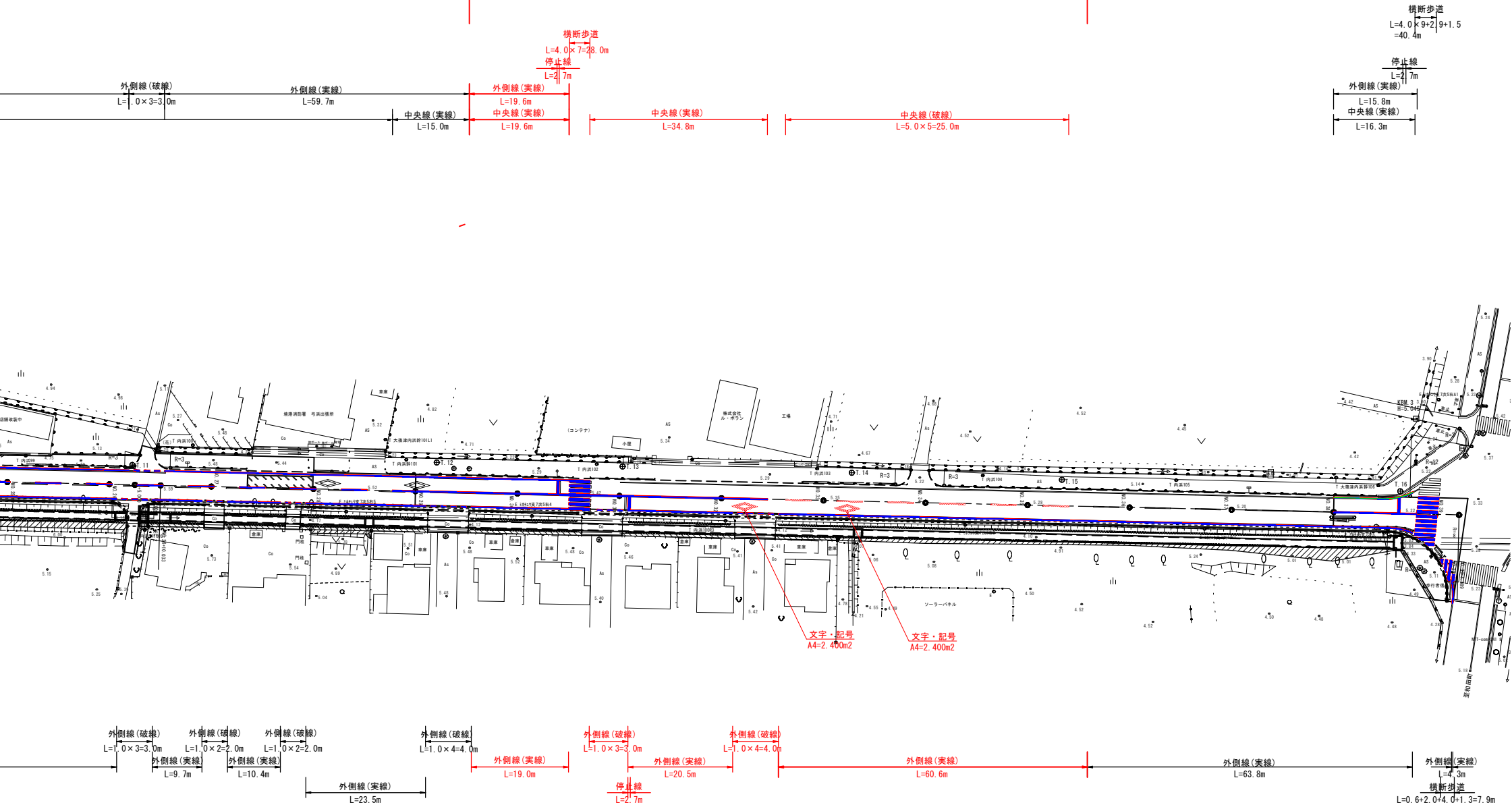


# 区画線工数量根拠図(1/2)

区画線

S=1 : 1000

令和6年度 区画線工 施工範囲

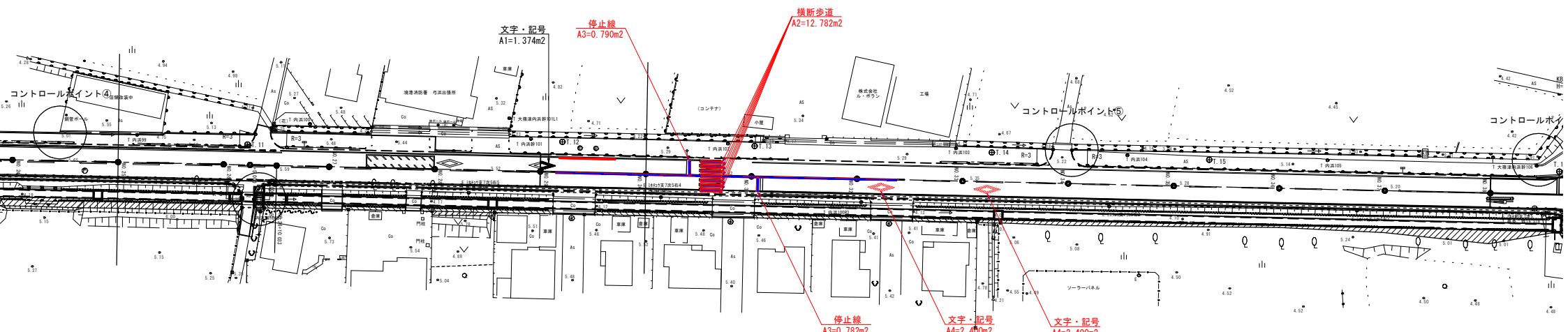
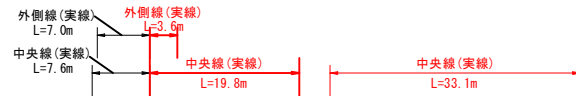


# 区画線工数量根拠図 (2/2)

区画線消去

S=1 : 1000

令和6年度 区画線工 施工範囲



外側線 ΣL=3.6m	横断歩道 ΣA2=12.782 =12.782m <sup>2</sup>	停止線 ΣA3=0.790+0.782 =1.572m <sup>2</sup>	文字・記号 ΣA4=2.400+2.400 =4.800m <sup>2</sup>
中央線 ΣL=19.8m	所要材料換算長(15cm換算) L=12.782/0.15=85.2m	所要材料換算長(15cm換算) L=1.572/0.15=10.5m	所要材料換算長(15cm換算) L=4.800/0.15=32.0m



## 防 護 柵 工 延 長 調 書

種 別	路側防護柵工				
細別・規格	ガードレール (Gr-C-4E)				
左 側			右 側		
位 置	数 量	摘 要	位 置	数 量	摘 要
NO. 30 +14.6 ~ NO. 31 +2.6	8.0				
左側小計	8.0		右側小計		
左右合計					8.0 m

ガードレール(Gr-C-4E)

10m 当り

構造物単位数量計算書

構 造 図	名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
<p>広角反射シート (黄色)</p> <p>83</p> <p>100</p> <p>600</p> <p>2100</p> <p>1400</p> <p>350</p> <p>100</p> <p>25</p> <p>支柱 φ114.3×4.5 (STK400)</p>	(材料数量)				
	ガードレール	Gr-C-4E		m	10.0

